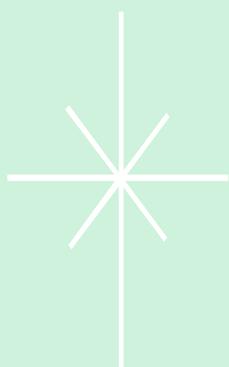
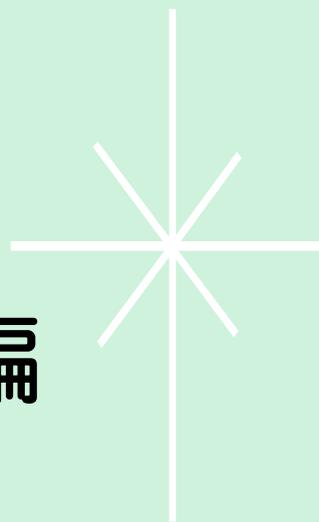


資料編



1. 計画策定経緯

| 実施・期間 | 実施内容 | 概要 |
|--------------------------|--------------------------------|---|
| 平成27年 7月31日～ 12月4日 | 住民ふくし座談会 | ○27地域の意見集約 |
| 平成28年 2月13日 | 第1回美祢市地域福祉計画及び美祢市地域福祉活動計画策定委員会 | ○平成27年度住民福祉座談会の経過及び意見集約について ○美祢市地域福祉計画及び美祢市地域福祉活動計画の概要について ○美祢市地域福祉計画及び美祢市地域福祉活動計画の体系について |
| 平成28年 3月29日 | 第2回美祢市地域福祉計画及び美祢市地域福祉活動計画策定委員会 | ○美祢市地位福祉計画及び美祢市地域福祉活動計画の骨子案について ○今後のスケジュールについて |
| 平成28年 5月20日 | 第3回美祢市地域福祉計画及び美祢市地域福祉活動計画策定委員会 | ○美祢市地位福祉計画及び美祢市地域福祉活動計画の素案について |
| 平成28年 6月9日～ 7月8日 | パブリックコメント | |
| 平成28年 9月 | 美祢市地域福祉計画及び美祢市地域福祉活動計画の決定 | |

2. 美祢市地域福祉計画策定推進委員会設置要綱

平成 25 年 3 月 28 日

告示第 37 号

(設置)

第1条 社会福祉法(昭和 26 年法律第 45 号)第 107 条の規定に基づき、美祢市地域福祉計画(以下「地域福祉計画」という。)を策定し推進するため、美祢市地域福祉計画策定推進委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 地域福祉計画の策定に関すること。
- (2) 地域福祉計画の推進に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、その他地域福祉に関するための施策に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員 15 人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 福祉団体又は福祉活動の関係者
- (3) 公募により選出された者
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が必要と認める者

3 委員の任期は、3年とする。ただし、再任を妨げない。

4 補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 委員会に会長及び副会長を置き、委員の互選により選出する。

2 会長は、委員会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議(以下「会議」という。)は、会長が招集する。ただし、委嘱後、最初の会議は市長が招集する。

2 会議の議長は、会長をもって充てる。

3 会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。

4 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、その意見及び説明を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(部会)

第6条 委員会は、必要があると認めるときは、部会を設置することができる。

2 部会は、部会長、副部会長及び部会員をもって組織する。

3 部会長及び副部会長は、部会員の互選により選出する。

4 部会の組織及び運営に関し必要な事項は、部会長が会長に諮って定める。

（庶務）

第7条 委員会の庶務は、市民福祉部地域福祉課において処理する。

（その他）

第8条 この告示に定めるもののほか、委員会の運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この告示は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

3. 社会福祉法人美祢市社会福祉協議会

美祢市地域福祉活動計画策定委員会設置規程

（設置）

第1条 住民の立場から地域福祉を推進していくための活動・行動の在り方を定める美祢市地域福祉活動計画を策定するため、美祢市地域福祉活動計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

（所掌事務）

第2条 委員会の所掌事務は次のとおりとする。

- （1）地域福祉活動計画の策定に関すること。
- （2）地域福祉活動計画の推進に関すること。
- （3）その他、地域福祉活動計画の策定に必要な事項に関すること。

（委員）

第3条 委員会は、委員15人以内とする。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから美祢市社会福祉協議会会長が委嘱する。

- （1）学識経験者
- （2）福祉団体、福祉活動関係者
- （3）公募により選出された者
- （4）前号に掲げる者のほか、美祢市社会福祉協議会会長が必要と認めた者

3 前項の委員の任期は、3年とする。ただし、再任を妨げない。

4 補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会長及び副会長）

第4条 委員会に、委員の互選により会長及び副会長を置く。

2 会長は、委員会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。ただし、委嘱後、最初の会議は美祢市社会福祉協議会会長が招集する。

- 2 会長が議長となる。
- 3 会議は委員の2分の1以上が出席しなければ、開くことができない。
- 4 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、その意見及び説明を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(部会)

第6条 委員会は、必要があると認めるときは、部会を置くことができる。

- 2 部会は、部会長、副部会長及び部会員をもって組織する。
- 3 部会長及び副部会長は、部会員の互選により選出する。
- 4 部会長は、必要があると認めるときは、部会に部会員以外の者の出席を求め、その意見及び説明を聴き、又は資料の提出を求めることができる。
- 5 その他部会に関し必要な事項は、部会長が会長に諮って定める。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、美祢市社会福祉協議会地域福祉係担当において処理する。

(その他)

第8条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

4. 美祢市地域福祉計画・美祢市地域福祉活動計画 策定委員会委員名簿

任期：平成27年12月1日から平成30年11月30日まで

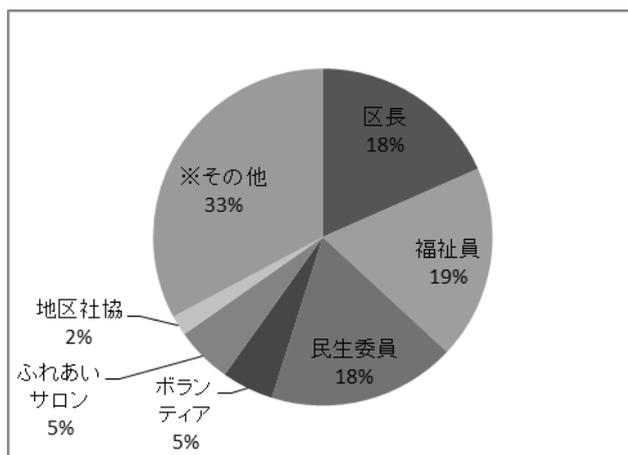
| 組 織 | 氏 名 | 所 属 団 体 | 備考 |
|-------------------|---------------------|-----------------------------|-----|
| 第1号委員 学識経験者 | はせがわ まさし 長谷川 真司 | 山口県立大学社会福祉学部 専任講師 | 会 長 |
| | ふじさわ かずあき 藤澤 和昭 | 美祢市総合政策部長 | |
| 第2号委員 地域を代表する者 | くらのなが けんぞう 倉永 健造 | 美東町福祉の輪づくり運動推進協議会 (会長) | 副会長 |
| | たなべ ちづこ 田邊 千鶴子 | 秋芳地区社会福祉協議会 (副会長) | |
| | やまもと とみお 山本 富男 | 美祢市ボランティア連合会 (会長) | |
| | むらた よしひこ 村田 義彦 | 美祢市民生委員児童委員協議会 (地域福祉部会長) | |
| | しらかわ ちから 白川 力 | 美東町福祉員連絡協議会 (会長) | |
| | にしやま みき 西山 美貴 | NPO法人きららの里 (代表) | |
| | しおみ まさたけ 塩見 昌丈 | 美祢市介護支援専門員協会 (副会長) | |
| | ますたに としお 増谷 俊夫 | みとう悠々苑 (苑長) | |
| | ふじた ひろこ 藤田 弘子 | 美祢市老人クラブ連合会 (副会長) | |
| とくだ とおる 徳田 徹 | 美祢市手をつなぐ育成会 (会長) | | |
| 第3号委員 公募による者 | すえなが よしみ 末永 義美 | 公募 | |
| | かいち てつろう 開地 哲郎 | 公募 | |

5. 住民ふくし座談会結果概要

(1)参加者の状況

◇ 市全体

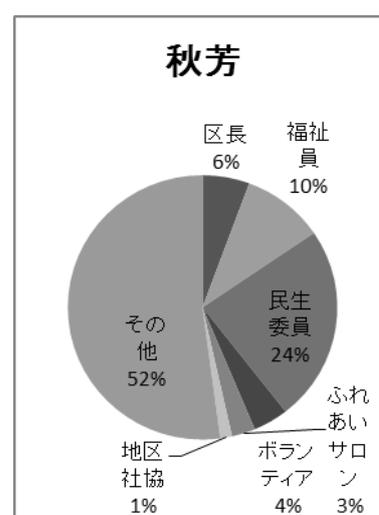
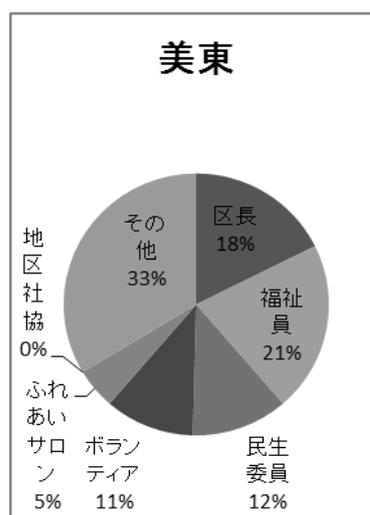
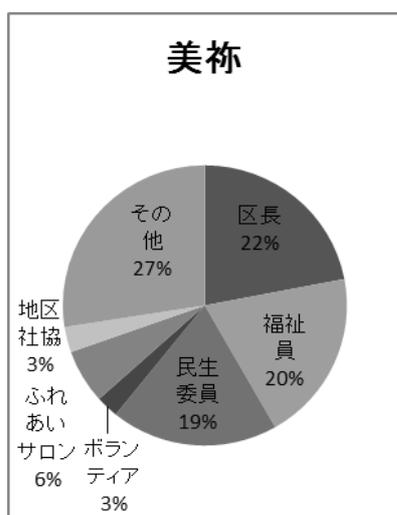
| | 区長 | 福祉員 | 民生委員 | ボランティア | ふれあいサロン | 地区社協 | ※その他 | 計 |
|------|----|-----|------|--------|---------|------|------|-----|
| 参加者数 | 85 | 86 | 83 | 23 | 25 | 9 | 152 | 463 |



※その他
 地域住民
 地区振興会役員
 大学講師
 老人クラブ
 PTA、学校長・教頭
 公民館長
 福祉施設職員
 地域包括支援センター
 商工会
 市社協理事・評議員

◇ 3地域の比較

| | 区長 | 福祉員 | 民生委員 | ボランティア | ふれあいサロン | 地区社協 | その他 | 計 |
|----|----|-----|------|--------|---------|------|-----|-----|
| 美祿 | 60 | 54 | 52 | 7 | 17 | 8 | 75 | 273 |
| 美東 | 21 | 25 | 14 | 13 | 6 | 0 | 40 | 119 |
| 秋芳 | 4 | 7 | 17 | 3 | 2 | 1 | 37 | 71 |
| 計 | 85 | 86 | 83 | 23 | 25 | 9 | 152 | 463 |

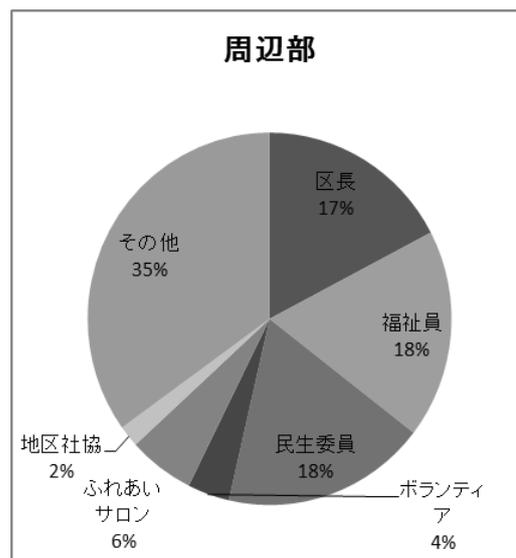
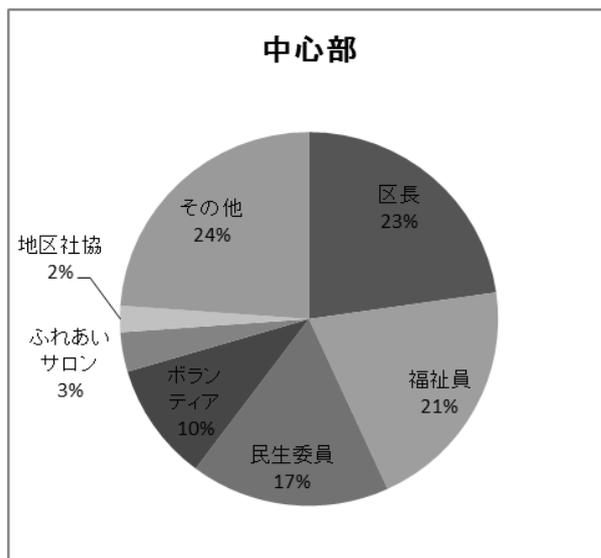


◇ 中心部と周辺部の比較

中心部：大嶺町東分、秋芳町秋吉、美東町大田

周辺部：上記以外の地区

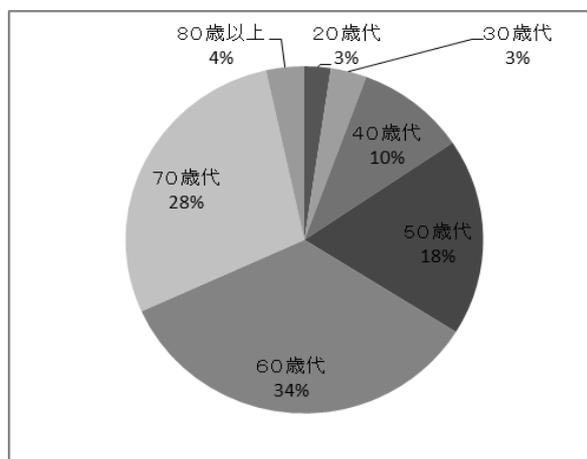
| | 区長 | 福祉員 | 民生委員 | ボランティア | ふれあいサロン | 地区社協 | その他 | 計 |
|-----|----|-----|------|--------|---------|------|-----|-----|
| 中心部 | 20 | 18 | 15 | 9 | 3 | 2 | 21 | 88 |
| 周辺部 | 65 | 68 | 68 | 14 | 22 | 7 | 131 | 375 |
| 計 | 85 | 86 | 83 | 23 | 25 | 9 | 152 | 463 |



(2)参加者の状況(年代別の比較)

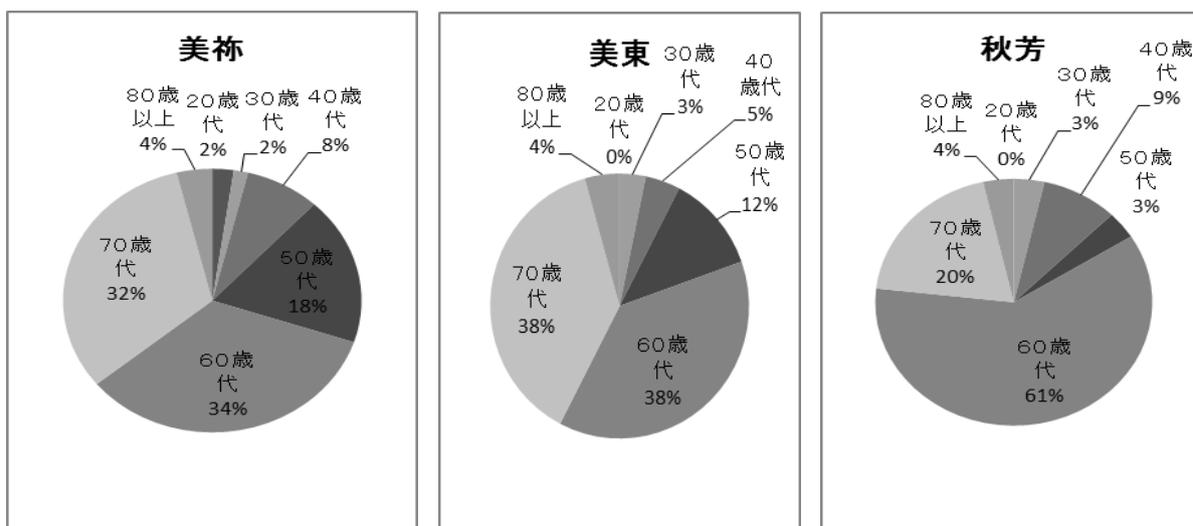
◇ 市全体

| | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳代 | 70歳代 | 80歳以上 | 計 |
|------|------|------|------|------|------|------|-------|-----|
| 参加者数 | 11 | 15 | 46 | 85 | 159 | 131 | 16 | 463 |



◇ 3地域の比較

| | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳代 | 70歳代 | 80歳以上 | 計 |
|----|------|------|------|------|------|------|-------|-----|
| 美祢 | 6 | 4 | 21 | 47 | 88 | 83 | 10 | 259 |
| 美東 | 2 | 5 | 12 | 24 | 36 | 36 | 4 | 119 |
| 秋芳 | 3 | 6 | 13 | 14 | 35 | 12 | 2 | 85 |
| 計 | 11 | 15 | 46 | 85 | 159 | 131 | 16 | 463 |

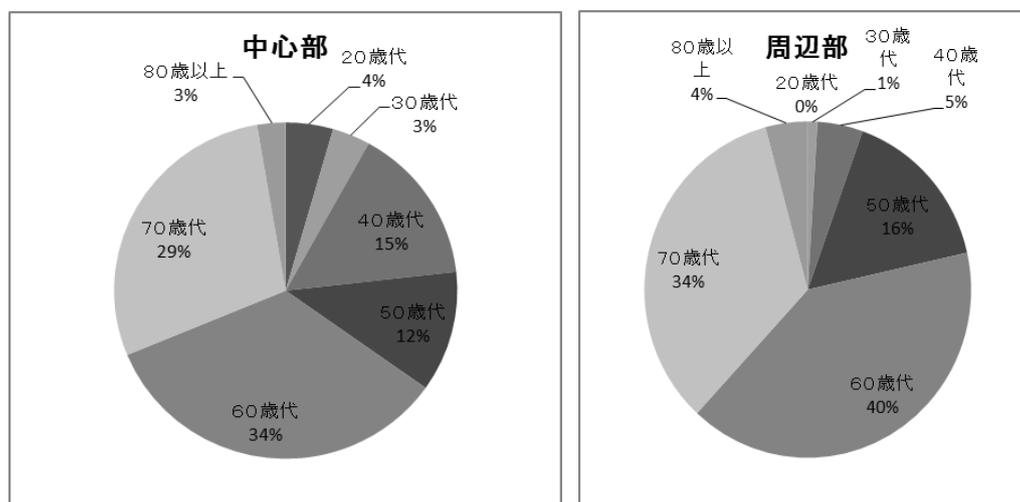


◇ 中心部と周辺部の比較

中心部：大嶺町東分、秋芳町秋吉、美東町大田

周辺部：上記以外の地区

| | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳代 | 70歳代 | 80歳以上 | 計 |
|-----|------|------|------|------|------|------|-------|-----|
| 中心部 | 5 | 4 | 17 | 13 | 38 | 32 | 3 | 112 |
| 周辺部 | 6 | 11 | 29 | 72 | 121 | 99 | 13 | 351 |
| 計 | 11 | 15 | 46 | 85 | 159 | 131 | 16 | 463 |

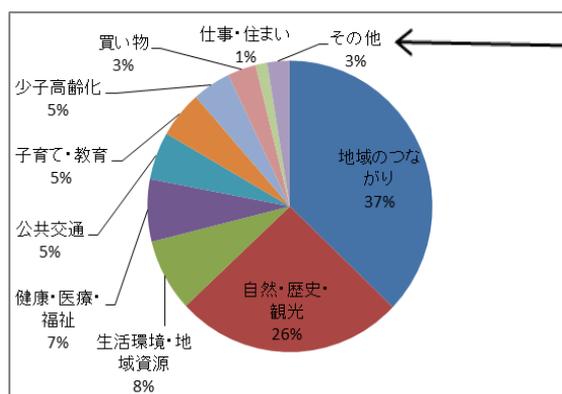


(3)グループワークの意見集約と比較

テーマ ～ 地区内の「強み(魅力、好ましいこと)」について ～

◇ 市全体

| 主な分類 | 地域のつながり | 自然・歴史・観光 | 生活環境・地域資源 | 健康・医療・福祉 | 公共交通 | 子育て・教育 | 少子高齢化 | 買い物 | 仕事・住まい | その他 | 計 |
|------|---------|----------|-----------|----------|------|--------|-------|-----|--------|-----|-------|
| 意見の数 | 392 | 273 | 85 | 73 | 56 | 55 | 46 | 34 | 14 | 27 | 1,055 |

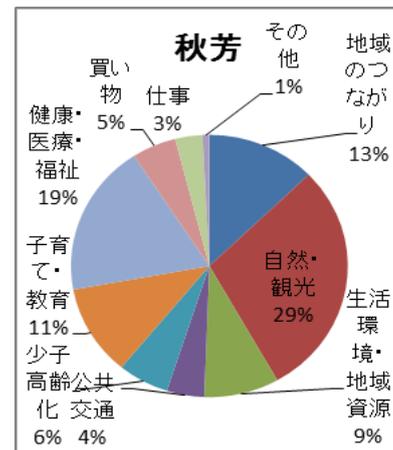
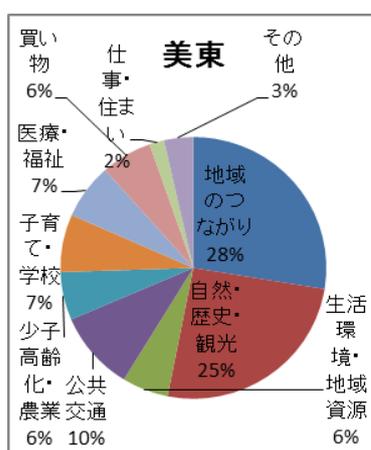
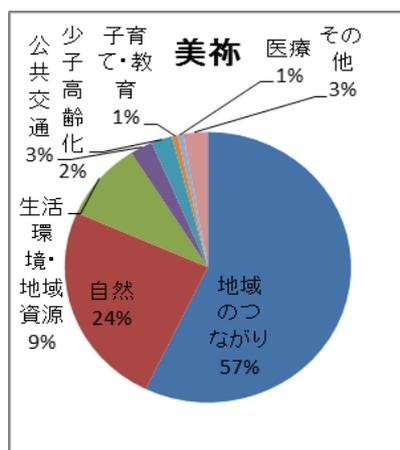


※その他

- ・住民ふくし座談会が開催された
- ・行政職員の対応が良い
- ・事件事故が少ない
- ・駐車場に困ることがない
- ・総合支援学校(分教室)ができた など

◇ 3地域の比較

| 美祿 | 地域のつながり | 自然 | 生活環境・地域資源 | 公共交通 | 少子高齢化 | 子育て・教育 | 医療 | その他 | | | | 計 |
|----|---------|----------|-----------|------|----------|--------|----------|-----|--------|-----|-----|-----|
| | 267 | 114 | 44 | 12 | 11 | 3 | 3 | 13 | | | | 467 |
| 美東 | 地域のつながり | 自然・歴史・観光 | 生活環境・地域資源 | 公共交通 | 少子高齢化・農業 | 子育て・学校 | 医療・福祉 | 買い物 | 仕事・住まい | その他 | 計 | |
| | 93 | 86 | 19 | 33 | 20 | 24 | 23 | 21 | 6 | 12 | 337 | |
| 秋芳 | 地域のつながり | 自然・観光 | 生活環境・地域資源 | 公共交通 | 少子高齢化 | 子育て・教育 | 健康・医療・福祉 | 買い物 | 仕事 | その他 | 計 | |
| | 32 | 73 | 22 | 11 | 15 | 28 | 47 | 13 | 8 | 2 | 251 | |
| | 93 | 86 | 19 | 33 | 20 | 24 | 23 | 21 | 6 | 12 | 337 | |



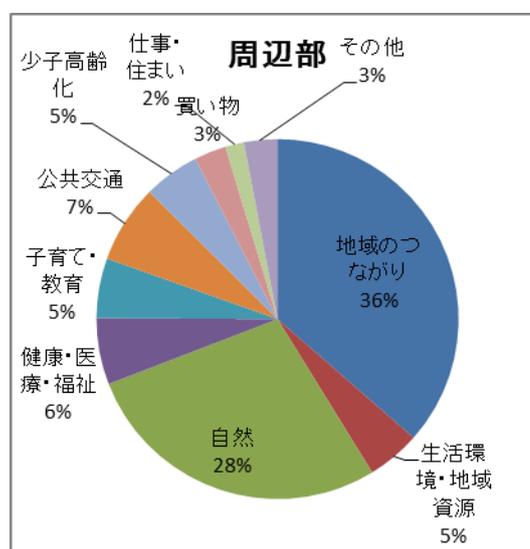
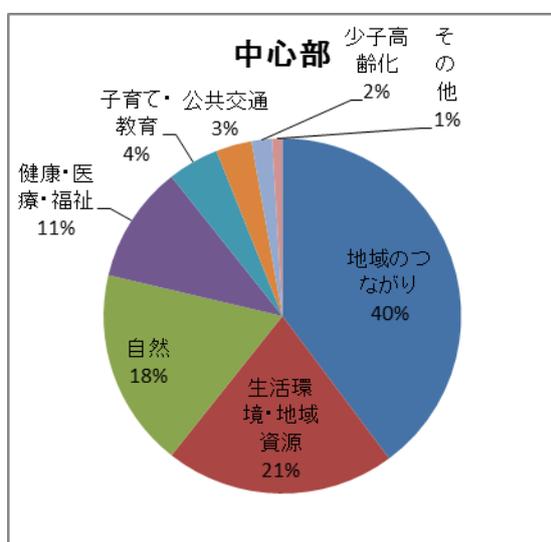
◇ 中心部と周辺部の比較

中心部:大嶺町東分、秋芳町秋吉、美東町大田

周辺部:上記以外の地区

| 中心部 | 地域のつながり | 生活環境・地域資源 | 自然 | 健康・医療・福祉 | 子育て・教育 | 公共交通 | 少子高齢化 | その他 | | | 計 |
|-----|---------|-----------|----|----------|--------|------|-------|-----|--|--|-----|
| | 86 | 45 | 39 | 23 | 10 | 7 | 4 | 2 | | | 216 |

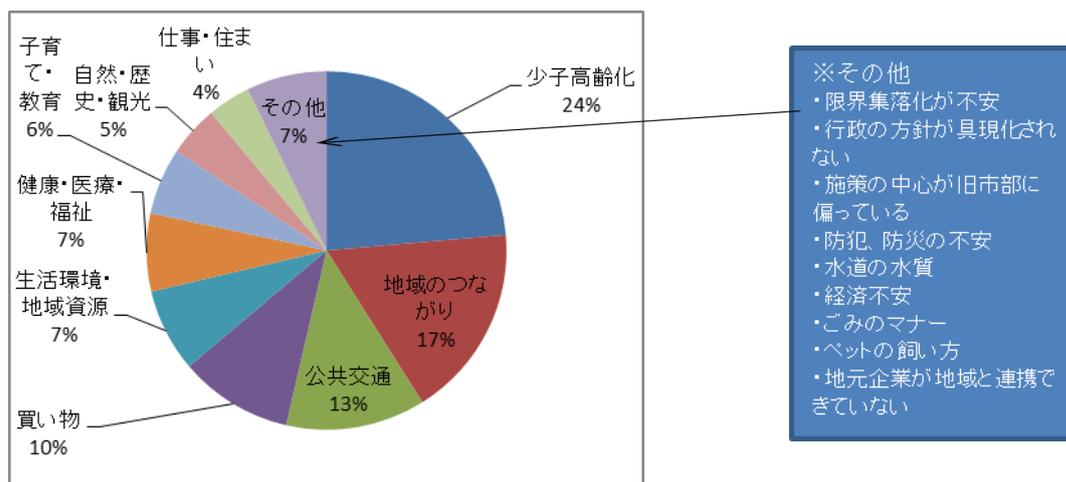
| 周辺部 | 地域のつながり | 生活環境・地域資源 | 自然 | 健康・医療・福祉 | 子育て・教育 | 公共交通 | 少子高齢化 | 買い物 | 仕事・住まい | その他 | 計 |
|-----|---------|-----------|-----|----------|--------|------|-------|-----|--------|-----|-----|
| | 306 | 40 | 234 | 50 | 45 | 59 | 42 | 24 | 14 | 25 | 839 |



テーマ ～ 地区内の「弱み(不安、好ましくないこと)」について ～

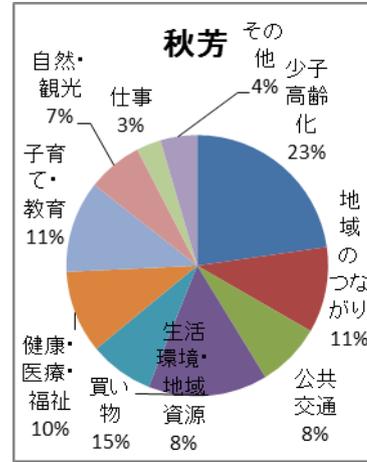
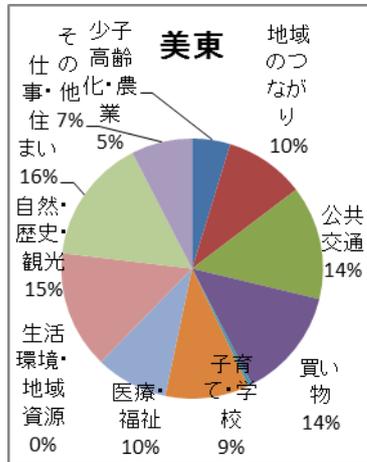
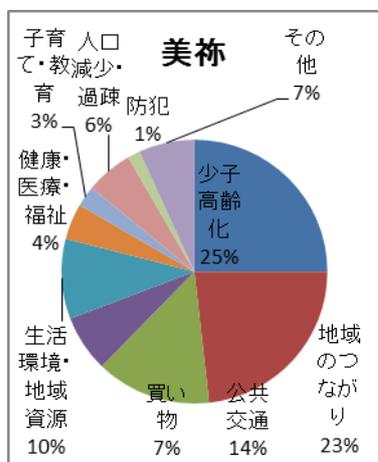
◇ 市全体

| 主な分類 | 少子 高齢化 | 地域の つながり | 公共 交通 | 買い 物 | 生活環境・ 地域資源 | 健康・医 療・福祉 | 子育て・ 教育 | 自然・歴 史・観光 | 仕事・ 住まい | その他 | 計 |
|------|-----------|-------------|----------|---------|---------------|--------------|------------|--------------|------------|-----|-------|
| 意見の数 | 252 | 186 | 134 | 109 | 80 | 75 | 64 | 49 | 41 | 77 | 1,067 |



◇ 3地域の比較

| 美祿 | 少子 高齢化 | 地域のつ ながり | 公共交 通 | 買い物 | 生活環境・ 地域資源 | 健康・医 療・福祉 | 子育て・ 教育 | 人口減 少・過疎 | 防犯 | その他 | 計 |
|----|--------------|-------------|----------|-----|---------------|--------------|------------|--------------|------------|-----|-----|
| | 148 | 137 | 83 | 41 | 58 | 26 | 15 | 34 | 9 | 40 | 591 |
| 美東 | 少子高齡 化・農業 | 地域のつ ながり | 公共交 通 | 買い物 | 生活環境・ 地域資源 | 医療・ 福祉 | 子育て・ 学校 | 自然・歴 史・観光 | 仕事・ 住まい | その他 | 計 |
| | 10 | 21 | 30 | 29 | 1 | 22 | 19 | 31 | 33 | 16 | 212 |
| 秋芳 | 少子 高齢化 | 地域のつ ながり | 公共交 通 | 買い物 | 生活環境・ 地域資源 | 健康・医 療・福祉 | 子育て・ 教育 | 自然・観 光 | 仕事 | その他 | 計 |
| | 60 | 28 | 21 | 39 | 21 | 27 | 30 | 18 | 8 | 12 | 264 |



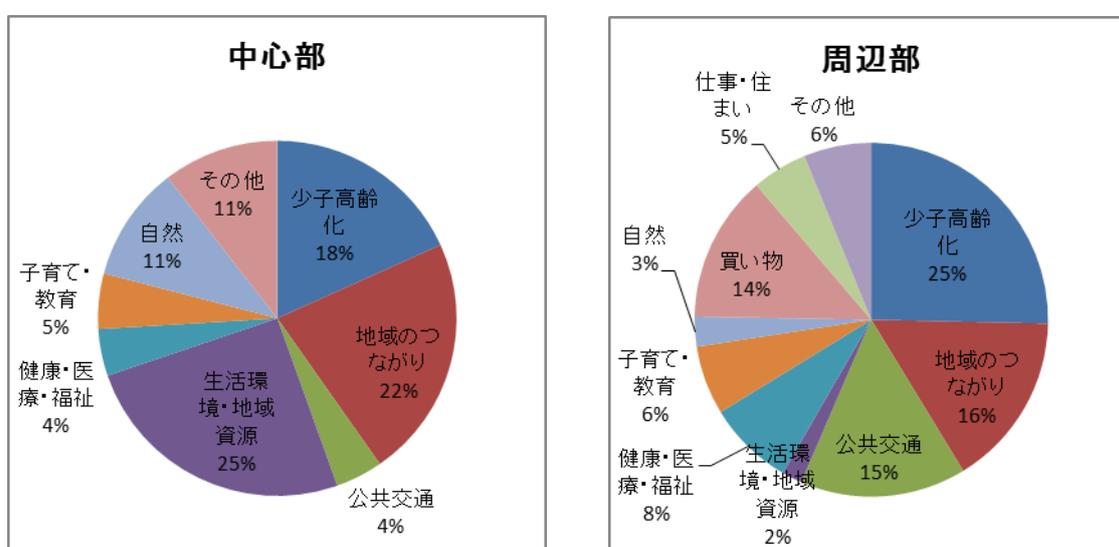
◇ 中心部と周辺部の比較

中心部:大嶺町東分、秋芳町秋吉、美東町大田

周辺部:上記以外の地区

| 中心部 | 少子 高齢化 | 地域の つながり | 公共交通 | 生活環境・ 地域資源 | 健康・医 療・福祉 | 子育て・ 教育 | 自然 | その他 | | | 計 |
|-----|-----------|-------------|------|---------------|--------------|------------|----|-----|--|--|-----|
| | 47 | 57 | 11 | 65 | 11 | 13 | 27 | 27 | | | 258 |

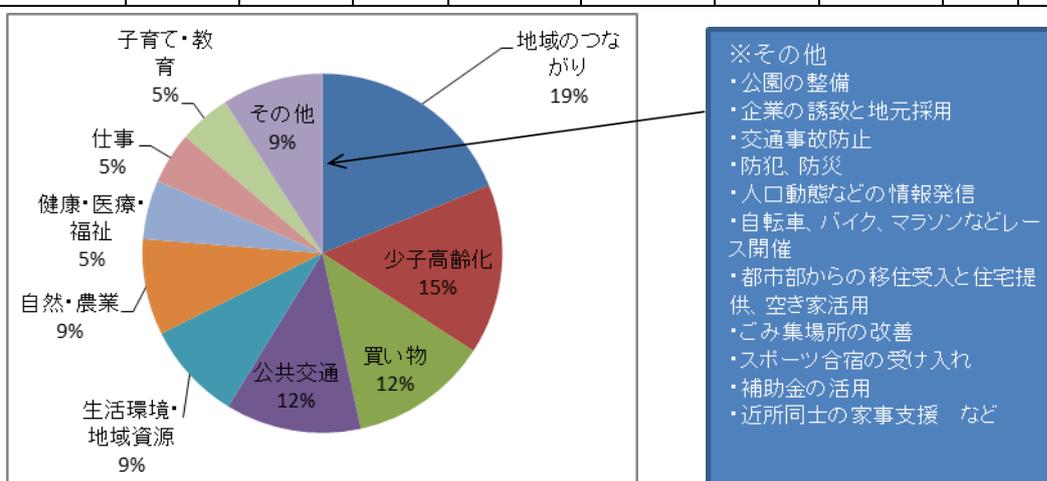
| 周辺部 | 少子 高齢化 | 地域のつ ながり | 公共交通 | 生活環境・ 地域資源 | 健康・医 療・福祉 | 子育て・ 教育 | 自然 | 買い物 | 仕事・ 住まい | その他 | 計 |
|-----|-----------|-------------|------|---------------|--------------|------------|----|-----|------------|-----|-----|
| | 205 | 129 | 123 | 15 | 64 | 51 | 22 | 109 | 41 | 50 | 809 |



テーマ ～ 課題解決に向けて「これならできそうだ」、「こうあってほしい」～

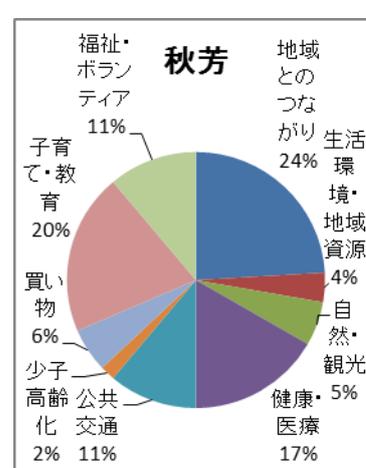
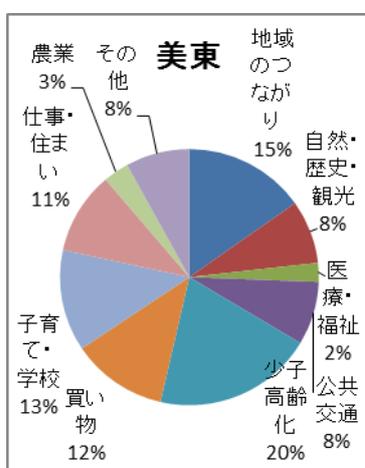
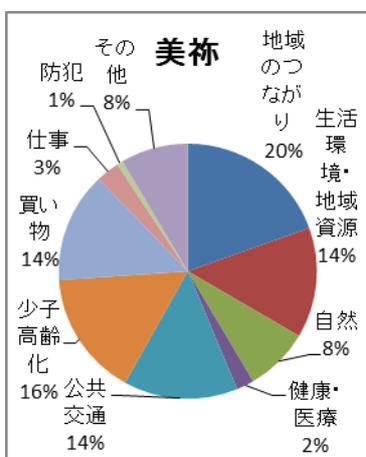
◇ 市全体

| 主な分類 | 地域の つながり | 少子 高齢化 | 買い物 | 公共交通 | 生活環境・ 地域資源 | 自然・ 農業 | 健康・医 療・福祉 | 仕事 | 子育て・ 教育 | その他 | 計 |
|------|-------------|-----------|-----|------|---------------|-----------|--------------|----|------------|-----|-----|
| 意見の数 | 85 | 69 | 56 | 55 | 40 | 39 | 24 | 21 | 21 | 41 | 451 |



◇ 3地域の比較

| | | | | | | | | | | | |
|----|----------|-----------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-----------|-----|-----|
| 美祿 | 地域のつながり | 生活環境・地域資源 | 自然 | 健康・医療 | 公共交通 | 少子高齢化 | 買い物 | 仕事 | 防犯 | その他 | 計 |
| | 53 | 38 | 22 | 6 | 39 | 43 | 38 | 8 | 2 | 23 | 272 |
| 美東 | 地域のつながり | 自然・歴史・観光 | 医療・福祉 | 公共交通 | 少子高齢化 | 買い物 | 子育て・学校 | 仕事・住まい | 農業 | その他 | 計 |
| | 19 | 10 | 3 | 10 | 25 | 15 | 16 | 13 | 4 | 10 | 125 |
| 秋芳 | 地域とのつながり | 生活環境・地域資源 | 自然・観光 | 健康・医療 | 公共交通 | 少子高齢化 | 買い物 | 子育て・教育 | 福祉・ボランティア | | 計 |
| | 13 | 2 | 3 | 9 | 6 | 1 | 3 | 11 | 6 | | 54 |



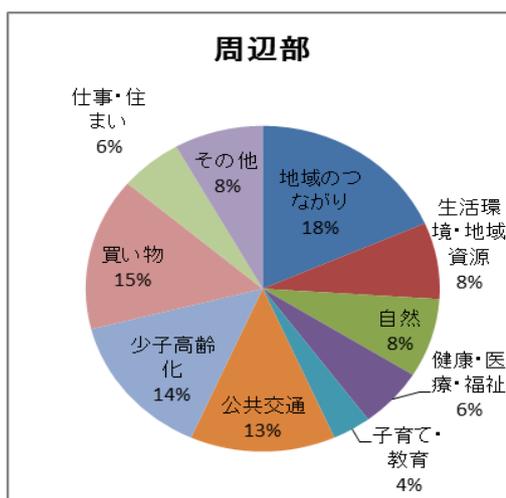
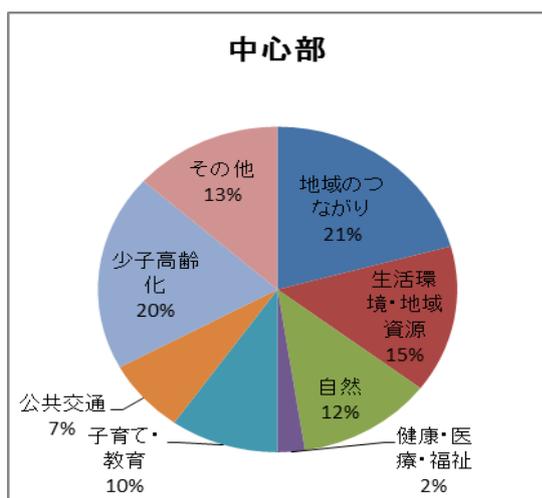
◇ 中心部と周辺部の比較

中心部:大嶺町東分、秋芳町秋吉、美東町大田

周辺部:上記以外の地区

| | | | | | | | | | | | |
|-----|---------|-----------|----|----------|--------|------|-------|-----|--|--|----|
| 中心部 | 地域のつながり | 生活環境・地域資源 | 自然 | 健康・医療・福祉 | 子育て・教育 | 公共交通 | 少子高齢化 | その他 | | | 計 |
| | 17 | 12 | 10 | 2 | 8 | 6 | 16 | 11 | | | 82 |

| | | | | | | | | | | | |
|-----|---------|-----------|----|----------|--------|------|-------|-----|--------|-----|-----|
| 周辺部 | 地域のつながり | 生活環境・地域資源 | 自然 | 健康・医療・福祉 | 子育て・教育 | 公共交通 | 少子高齢化 | 買い物 | 仕事・住まい | その他 | 計 |
| | 68 | 28 | 29 | 22 | 13 | 49 | 53 | 56 | 21 | 30 | 369 |



於福：於福公民館 H27.7.31

(4)各地区グループワーク主な意見

| 於福地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|-------|--|---|---|
| ①つながり | <ul style="list-style-type: none"> ・近所の様子がよく分かる。 ・集金集会在月1回あり、地区の方に会って話ができる。（3名） ・畑の植え物をみんなで分け合っていて苗の出来具合を話し合っている。 ・人に優しい、親切。（2名） ・住民同士仲が良い。 ・孤立している家がない。 ・人々のコミュニケーション。 ・週2回(火、金)グランドゴルフを楽しみに過ごしている。シーズンになると月に2、3度の遠征試合をやっているのか励みになっている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・以前は「集金集會」があったが、近年は振り込みが主流になり毎月開催が年4回になった。 ・人が少ない。 ・隣が離れている。 ・人間関係が昔より薄くなっており相互扶助が困難。 ・コミュニケーションがとれない。 ・人口減少の歯止め政策が無い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・声掛けができる関係づくり。 |
| ②子ども | | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊ぶ広場や公園がない。 ・子どもが少ない。（8名） (地区の子ども会が成立しない) ・地域に子どもがいない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・若者が増えると良い。 ・若い人に移住して欲しい。 |
| ③高齢者 | <ul style="list-style-type: none"> ・毎週土曜日はお年寄りの人が集まってカラオケをして楽しむ場がある。 ・火、金曜日にグランドゴルフがある。 ・生活苦の人がいない。 ・昔の同級生に会ってもすぐに童心に戻って話ができる。 ・子どもを見守る会があり、登下校が安心。 ・お年寄りが楽しく住んでいる。 ・ケアハウスがある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化（4名） ・高齢者の方が今は元気だけど5年後が不安。 ・一人暮らしの方が倒れても分からない可能性がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・福祉施設がある。 ・老人クラブ会員を増やす。 ・サロンを増やす。 |

於福：於福公民館 H27.7.31

| | | | |
|------|--|--|---|
| ④施設 | <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅ができて人が集まる場所がある。 ・古屋、西寺の水が良い。 ・そうめん流しがある。((2名)) ・駅前道の駅。((4名)) ・医院がある。 ・介護施設が多い。 ・移動スーパーが来る。 ・サロンが多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・お店がない。((4名)) ・道の駅「やさい市」 (・地元の人だけではない。 ・店番が出来る人でないと参加できない仕組み。) ・病院が一つしかないので不安。 (夜は特に) ・空き家が多い。 ・商店が少なく買い物が問題。 | <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅に人が集う。 ・市営住宅ができると良い。 ・空き家で協同生活。 |
| ⑤交通 | <ul style="list-style-type: none"> ・車が通る。 ・交通の便が良い。(国道、駅) ・赤いバスが通る。 ・渋滞がない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が悪い。((3名)) (赤いバスの便が少ない地区がある) ・車が運転できる間は良いが、できなくなった時が問題。 ・常駐のタクシーがなくなった。 | |
| ⑥自然 | <ul style="list-style-type: none"> ・災害が少ない。 ・自然が多い。((2名)) ・自然が良い。((2名)) ・自然が豊か。(山、川、鹿、猪、猿、たぬき、野うさぎ) | <ul style="list-style-type: none"> ・道(316)の花壇が汚い。 ・害獣が多い。 ・畑が荒らされる。 ・鹿、猪、猿等の被害。((2名)) | |
| ⑦その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・仕事がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・バスの便が少ない。(交通の便) ・中山間地区の休田が多い。 ・下水道がない。 ・水を嘉万(半田べんてん)までくみに行っている。 | |

田代：田代コミュニティセンター H27.8.7

| 田代地区 | ① 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|--------|---|--|---|
| ①交流 | <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいいいききサロンがある。（がんびサロン） ・田代夏祭りがある。（8月14日） | <ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの高齢者が増えている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・見守りの方法を考えてほしい。 |
| ②環境の美化 | | <ul style="list-style-type: none"> ・道路に空き缶が沢山落ちている。 ・明蓮寺～赤間さんの間にあるカーブに長い間カーブミラーがない。 ・県道のそばの道刈りを梅雨が開けたら早めに刈ってほしい。 ・上田代公会堂の前、県道は広くなったが前の「上田代第一橋」は幅が狭く交通が不便。道を広くしてほしい。 ・伊藤喜文さん宅前の橋を広くしてほしい。 ・家の裏山の急斜面、雨が降った時崩れないか？ ・大雨が降ったときに堤が多いので決壊しないかが心配。 ・平野上田代間（大堤の上）道路のり面の崩れ道幅が狭い。 | |
| ③交通 | | <ul style="list-style-type: none"> ・病院が遠い。 ・バスの便が少ない。マイクロバス程度でよいのでは？ ・公共交通機関が少なく不便である。 ・交通の便が悪い。 ・道路カーブ多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・交通手段の確保。 ・いろいろなお店がくるとよい。 ・田代コミュニティセンターの活用を増やしたい。 ・将来のために移動スーパーがほしい。 |

田代：田代コミュニティセンター H27.8.7

| | | | |
|---------------------|--|--|---|
| ④動物 | ・動物が多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・動物が出るので心配。 ・田畑の放棄地が多く動物が増えて困る。 ・もぐら、カラス、猿、鹿、猪など人間以外の動物が多く、畑、田作りが難しい。 ・野生の動物が増え、被害が年々大きくなる。 | ・駆除してほしい。 |
| ⑤田代コミュニティセンター、グラウンド | ・田代コミュニティセンターの体育館や多目的広場を市内の中学、小学校の子どもに利用してほしい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・体育館が有効利用できていない、もったいない。 ・田代コミュニティセンターの利用が少ない。 ・旧田代小学校の有効利用をお願いしたい。それには一日も早く水道をお願いしたい。 ・田代コミュニティセンターの放送を地区が利用したら良いと思う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・水道がくれば体育館を合宿場や、グラウンドをキャンプ場利用。 ・田代コミュニティセンターをエコセンターなど作り、人が集まる所、働く場となってほしい。 ・田代地区は高い所にあるので自転車などのサイクリングコースなどになれば良い。 |
| ⑥子ども | | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの通学、見守りができていない。 ・小学校がなくなり、子どもが帰ってくるのが期待できない。 ・子どもが少ないのが心配。 ・家の後継者が気になる。 ・子どもの通学が不便。 | |
| ⑦自然 | ・自然がいっぱい、豊かである | ・栗ヶ原から於福の岡田地区間 | |

田代：田代コミュニティセンター H27.8.7

| | | | |
|------|--|--|--|
| | <p>((4名))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空気が良い((3名)) ・星がきれい。 ・涼しい。 ・自然が美しい。 ・空気がゆったりしている。 | <p>の道の木の伐採。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桜の木やあじさいなど沢山植えてもっときれいな地区になるよう希望する。 ・野生動物の増加により農作物の被害の拡大。 ・ゴルフ場跡地の活用。 ・草刈りの作業が負担(道路沿いは特に危険) ・草刈りが間に合わない。 | |
| ⑧人 | <ul style="list-style-type: none"> ・地区の共同作業に協力的である。 ・地域の人が見知りである。 ・人間は悪くない。 ・地域の人顔がよく分かる。 <p>((2名))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親切。 ・各戸が自立している。 ・仕事に一生懸命。 | <ul style="list-style-type: none"> ・人数が少なくなる。 ・各戸とも跡継ぎが不安な状態。経済活動するには不利な地域。 ・リーダーがいない。(農業でも何でも) ・子ども世代が帰って来ないので将来運転ができなくなると生活が不安(買い物、病院など) | <ul style="list-style-type: none"> ・若い人を受け入れる。 ・先進地の活かしを聞く機会がほしい。 ・生涯現役の経済活動。 ・地区の将来と指南する「リーダー」の育成。 ・山村留学の受け入れ。 |
| ⑨高齢者 | | <ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの方が増え、目が行き届かない。((4名)) | |
| ⑩医療 | | <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関が遠い。((2名)) | |
| ⑪その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・雁飛登山の整備。 | <ul style="list-style-type: none"> ・後継者不安。 ・ゴルフ場の跡地がどうなっていくのか心配。 ・水道工事を早くしてほしい。 ・雁飛山の登山道がちょっと険しい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・水道の便利が良くなったら合宿等も出来たら良いと思う。 |

共和：嘉万公民館 H27.8.19

| 共和地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|--------------|--|--|--------------|
| ① 公民館、児童クラブ館 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校、公民館、児童館が近い。 ・公民館が学校のすぐそばにあるのが助かる。 ・公民館で習い事ができる。 ・児童館、児童クラブがあること。 ・児童館の利用について、親の意見を聞き、取り入れてくれる。 ・放課後に子どもが遊べる場所（児童館など）がある。 ・児童クラブなどがあり、親が安心して働ける。 | | |
| ② 子どもの縦の繋がり | <ul style="list-style-type: none"> ・子ども会など中学生と小学生の関わり。 ・少人数なので子ども同士みんな仲が良い。 | | |
| ③ 地域のかかわり | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方が優しい。 ・地域の方が見守ってくれている。 ・地域の皆さんが子どもの事を知ってくれている。 ・通学路で子どもに声かけをしてくれる。 ・横断歩道での指導が安心。 ・地域の方の協力でスポ少の活動ができる。 ・近所の方が子どものことを気にかけてくれる。 ・声をかけると人が集まる。 ・地域をよくしたいと考えている人がいる。 ・昔からの近所づきあいがあり目が届く。 ・それぞれの人のことをよく知っている。 ・近所の人のことを心配する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・区内の人々へ声かけを1つでもする事。 ・仲間ボランティアをする事。 ・黄色い旗が夜出ている誰も無視。 ・老人の集まるコミュニティのとれる場所がない。 ・近所との付き合いが難しい。 | |

共和：嘉万公民館 H27.8.19

| | | | |
|-------|---|---|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・地域のつながりが強い。 ・協力的。 ・黄色い旗等連帯感が強い。 ・顔見知りである。 ・仲の良い人とお茶を飲むこと。 ・祭り等は高齢化の割に引き継がれている。 ・人情味がある。 ・祭りの準備によく手伝ってくれる集落の各位。 ・地域の祭りなどに参加。 ・地域の絆がより強化。 ・学校のことにより地域・保護者は積極的に参加している。 ・学校と地域がつながっている。 ・人が少ないけど仲が良い。 ・素直な子どもが多い。 | | |
| ④ 自然 | <ul style="list-style-type: none"> ・お米がおいしい。 ・水がおいしい。 ・山、田、畑がたくさんある。 ・自然の中でおだやかに暮らせる。 ・星がきれい、緑もきれい。 | | |
| ⑤ 住宅 | | <ul style="list-style-type: none"> ・危険な空き家がある。 ・住宅が少ない。 | |
| ⑥ 子ども | | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが少ない。((2名)) ・ライバルが少ない。 ・友達が少ない。 ・親の負担が多い。 | |
| ⑦ 病院 | | <ul style="list-style-type: none"> ・病院が近くにない。 ・小児科がない。 ・小学生から医療費がかかるのが大変。 ・急な病気の時の子どもの預け先…病児保育があれば…。 ・大きな病院がない。 ・病院が遠い。((2名)) | |

共和：嘉万公民館 H27. 8. 19

| | | | |
|-------|--|--|--|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・病院も休診が多い。 | |
| ⑧ 買い物 | | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの文具などちょっとした物がない時に困る。 ・店が少なくなっている。(4名) ・店がなくなり買い物も不自由する。 ・マール(店)がなくなりそう。 ・ナッティ(店)がなくなる。 ・散髪屋さんがなく大変困っている。 ・商店等の減少。 ・店が減少(地元商店の活性化)(10~20年先は買い物難民が急増するおそれがある) ・買い物が不自由。 ・食品を扱う店が少ない。 ・スーパー等が少なくなり、お年寄りの買い物する場所がない。 ・商店が少ない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・買い物難民を救済して欲しい。 |
| ⑨ 交通 | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスの利用ができる。 ・自家用車があれば市外でも少々は移動できる。 ・道が良いので走りやすい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・バスの本数が少ない。 ・遊ぶ場所が少なく、移動手段もない。 ・交通の不便さ。(6名) ・移動手段の減少。 ・集合するのに遠くに行くようになる。 ・自家用車のない一人暮らしの人には交通の便が悪い。 ・バスの待ち時間が長い。 ・高齢者や身体の弱い(足が悪い)方の買い物が大変。 ・今は車で買い物等出来るが先の事を考えると心配。 ・受診の足がなく不自由。 | <ul style="list-style-type: none"> ・病院バスについて、地方患者の声を聞き、きめ細かいサービス提供を! ・コミュニティバスの回数を増やして欲しい。 |
| ⑩ 遊び | | <ul style="list-style-type: none"> ・遊具のある公園がない。 ・雨の日に思いっきり遊べる場所がない。 ・遊べる場所がない。 | |

共和：嘉万公民館 H27. 8. 19

| | | | |
|---------|--|--|--|
| ⑪ 仕事 | | <ul style="list-style-type: none"> ・働く場所が少ない。((6名)) ・児童クラブの時間が18時までなので、遠くまで働きにでるのは難しい。 ・地域に勤める場所もなく若い人がいない。 | |
| ⑫ 空き家 | | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家の増加。((4名)) | |
| ⑬ 少子高齢化 | | <ul style="list-style-type: none"> ・集落の住民が高齢化になっていく。 ・若い人、子どもの声を聞くことがない。 ・子どもが少ない。((4名)) ・地域の人々が少なくなっている。 ・一人暮らしの方が増加。((2名)) ・独居高齢者が多い。 ・高齢化。((2名)) ・農業などの担い手不足。 ・高齢者世帯の単身が多い。 ・若い世代がいない。 ・昔は近所のおじさん、おばさん達が子どもを育てていたが、子どもの減少のため地域が子どもを育てる場所がほとんどない。 | |
| ⑭ 住民の意識 | | <ul style="list-style-type: none"> ・近所付き合いが希薄になっている。 ・子どもにあいさつしても返事をしない子がいる。 ・わがままな年寄りが増えている。 ・自分本位の考え方をする方が多くなった気がする。 | |
| ⑮ 行政 | <ul style="list-style-type: none"> ・行政の職員の対応が大変良くなっている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・美東病院の看護師が上から目線であるとの声を多く聞く。 ・ジオパークも大事だが一般行政にももう少し目を向けて欲しい。 | |

共和：嘉万公民館 H27. 8. 19

| | | | |
|----------|---|--|--|
| ⑩ 住民座談会 | ・住民座談会が開かれた。 | | |
| ⑪ 施設の充実 | ・介護施設が充実している。 | | |
| ⑫ 過疎化 | | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の共同作業が難しくなった。 ・嘉万の町に空き家があり崩れはじめている。 ・農業を継ぐ者が少なく荒れた田んぼを見かける。 ・近くに医院がない。 ・災害が心配。(川の氾濫) ・近所が遠い。 | |
| ⑬ 学校の統合 | | <ul style="list-style-type: none"> ・嘉万小学校が統合される。 ・北中がなくなる。 | |
| 21 老人クラブ | <ul style="list-style-type: none"> ・桂花会の会員の協力でも何でも良く出来る。 ・老人クラブを大切にしている。 ・サロンなどの活動の場が増える。 ・公民館の周囲の草刈りも良く協力していただく。 | | |
| 22 新しい産業 | ・地域の特色を活かした産業の発見。 | | |
| 23 環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ広場が良い。 ・道路が舗装してある。 ・人口減の割に病院は充実。 | | |
| 24 活力 | | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者ばかり、意見がなく、集落は活気がない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の活性化 ・地域（集落）の公民館をもっと利用してほしい。 |
| 25 人口減少 | | <ul style="list-style-type: none"> ・集会が少なくなった。 ・人が集まらない。 ・人口減少に伴わない。活動がにぶい。 ・有線がなくなりコミュニケーションがとりにくい。 | |
| 26 教育 | | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの教育環境不安。 ・子どもが自由に遊べる所が少な | <ul style="list-style-type: none"> ・学校の統合はもう少し先延ばしできないか？ |

共和：嘉万公民館 H27.8.19

| | | | |
|---------------|---|---|---|
| | | <p>い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校ではきちんとできていることが地域に戻るとできない。(例えばラジオ体操。) | |
| 27 あいさつができる | <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達も挨拶がよく出来る。 ・家の前に出ていると前を通る小学生、中学生は必ず大きな声であいさつをする。 | | |
| 28 高齢者が頑張っている | <ul style="list-style-type: none"> ・60歳を過ぎているけれども、作業に雇ってもらえる。 ・梨作りを頑張っている。 ・お年寄りの方も働く方が多い。 ・農業を頑張っている。 | | |
| 29 子育て | <ul style="list-style-type: none"> ・朝の子ども達の登校の際、小、中の学校長が交通安全をしながら大きな声で挨拶をしておられる。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・子育ては昔のように叱っただけでは育たない。最近の親は子に甘い、良い所を見つけ、それを褒めてやるのが最近の子育てには必要。 ・褒めることはすごく大切だが、一つか二つは絶対に許さないものを持つ。(例、嘘をつくとか) |
| 30 地域の行事、資源 | <ul style="list-style-type: none"> ・黄色い旗の取り組みができる。 ・お祭りがある。(風鎮祭) ・ぬくもりの里が頑張っている。 ・青景園がある。 ・児童館がある事で助かっている人がたくさん居ると思う。 ・おいしい食べ物を作っている。(そば) | | |
| 31 サロン | <ul style="list-style-type: none"> ・八代地区、サロンに参加して人生の楽しみ場としている。 ・サロンが身近で楽しみ。 | | |

共和：嘉万公民館 H27. 8. 19

| | | | |
|-------------------|---|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・サロンを通して人と人との交流ができる。 | | |
| 32 身近な地域活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・同級生が多いので地域でよく集まる。 ・個別に声かけ。 ・部落の団結。 ・田舎の昔からの祭りが残っていること。 ・公民館活動の趣味活動は意識あり。 ・自分達で出来るボランティア活動を行うことが楽しみ。 ・福祉員の活動が大切。 ・色々なグループ活動を通して親睦が図れている。 | | |
| 33 認知症 | <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の理解も深まり暖かい雰囲気になっている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の理解あと一歩。 | |
| 34 犯罪 | <ul style="list-style-type: none"> ・事故や犯罪が少ない。 | | |
| 35 相談 | <ul style="list-style-type: none"> ・気楽に相談できる包括（社協）など心強い。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・気楽に相談できる場を身近につくりたい。 |
| 36 道路環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・集落の人が協力して環境美化に努めていること。例えば、花壇・草刈りなど。 | <ul style="list-style-type: none"> ・歩道の整備。木、草。 ・空地の雑草。（家がなくなったあと） ・道にたくさんの草が生えていて通学の人や一般の人が自転車に乗りにくい。 | |
| 37 その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・小学校、中学校がある。（大きい建物がある） ・福祉施設の関係がスムーズである。 | <ul style="list-style-type: none"> ・夜出ていく場所がない。 ・動物が家のそばまで出るようになった。 ・医療面では負担が多くなり受信しにくい。 ・市の方針が具体化していない。 | |

共和：嘉万公民館 H27.8.19

《意見》

- ・高齢者だけになった際に住みよいまちづくり。
- ・悪いとの相関関係。
- ・生活が不自由(買い物、交通)
- ・昔からのつながり→過疎が原因で希薄化。
- ・昔；まち → 現在；怖くて1人で夜歩けない。
- ・ボランティア(買い物ツアー)、もしもの時に不安。
- ・店がなくなることは自分たちにも原因があるのでは。
- ・働きたい高齢者が多いのでは。
- ・農業が儲かれば良いのでは。
- ・若い人中心に盛り上げてほしい。
- ・児童館に+αの機能を！
- ・子どもの遊び場がないと子どもと住めない。
- ・山や川では遊べない。

- ① 1. 今は地域で支え合い、人との繋がりが田舎の良さとして残っているが(例えば助け合いお祭り、サロン公民館活動など)今後は高齢者が多くなり不安。

特に生活していく上で必要な買い物、病院に行くのが不安。この点について隅々まで不便のないように行政も対応してほしい。(マイクロなど)

市の方針を具体化し、住みよい不安のない地域になりたい。

2. 認知症の方があと一步理解を深め、安心して生活できるような地域になると良い。嘉万公民館で行われている「忘れん脳クラブ」なども深めてほしい。

豊田前①：2区集会所 H27. 8. 21

| 豊田前地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|--------|---|---|---|
| ① 近所関係 | <ul style="list-style-type: none"> ・住んでいる人の顔が分かる。 ・近所同士仲が良い。 ・情報が早く伝わる。 ・近所の家族の様子が分かる。 ・近所付き合いをしやすい。 ・知らない人がいない。 ・顔見知りの関係。 ・人の出入りが少ないので不審者が分かりやすい。 ・声かけをすれば応えてくれる。 ・グループ作業で参加者元気。 ・強いリーダーがいる。 ・挨拶や声かけ。（2名） ・仲間意識が強い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・回覧の拒否者が増えている。 ・集会等の出席者が少ない。 ・お互いに仕事を持っているので声をかけたいが素通りする。 ・お互い働いているので平日は会うことが少ない。 ・近所付き合いの苦手な人がいる。 ・高齢者が出かける場所がない。 ・地域の交流が少ない。 ・家同士が離れているので異常が分かりにくい。 ・隣近所が遠くて日常の会話が全くない。 ・日中若い人がいない。 ・5年、10年先の集落が心配。 | <ul style="list-style-type: none"> ・勤める場所を作る。 ・サロンなどの地区で集まる場所を作る。 |
| ② 交通 | | <ul style="list-style-type: none"> ・病院が遠い。 ・完全な車社会。 ・車がないと出かけられない。（2名） ・交通の便が悪い。（2名） ・自家用車を運転できなくなったら不安。 ・高齢者の移動手段がない。（2名） | <ul style="list-style-type: none"> ・通院バスを通してもらう。 |
| ③ 生活 | | <ul style="list-style-type: none"> ・都会に比べ競争店がないので生活必需品が高価である。 | |
| ④ 助け合い | <ul style="list-style-type: none"> ・奉仕作業を協力してくれる。 ・協力体制ができています。 ・県道を自主的に整備している。（一区） ・同年代の仲間が多い。（60代） | <ul style="list-style-type: none"> ・人手が少なく、草刈り作業ができない世帯がある。 | |
| ⑤ 親近感 | <ul style="list-style-type: none"> ・他人の子どもでも注意できる。 ・気軽に声をかけることができる。 | | |
| ⑥ 環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・桜がきれい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・野生動物が多い。 | |

豊田前①：2区集会所 H27. 8. 21

| | | | |
|---------|---|---|--|
| ⑦ 少子高齢化 | | <ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしが多い。 ・働ける者は収入を得ないと生活できないので老人はデイサービス等に行かなければならないようになる。 ・子どもがいない。 ・小中学生が少ない。 ・農業者人口の減少。 | <ul style="list-style-type: none"> ・若者の働く場所を増やす。 |
| ⑧ 防犯 | | <ul style="list-style-type: none"> ・外灯がない。 ・夜とても暗い。 ・鍵をかけない家がある。 ・ゴミを捨てる人がいる。 ・時々、知らない販売の車が来る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・情報の共有。パトロール（パトカー） |
| ⑨ 自然 | <ul style="list-style-type: none"> ・閑静で風景に恵まれている。 ・県道の草刈りがよく出来て、山の中のわりに通行しやすい。（他地区に比べて） | <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣が多く困っている。 ・荒れ地が多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・新しい農産物を作る。 |

豊田前②：9区集会所 H27.8.28

| 豊田前地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|----------|---|---|---|
| ① 体力の衰え | | <ul style="list-style-type: none"> ・夜間人通りが少なく防犯的には不安がある。 ・体の衰え。 ・一人で住んでいるためどこか何でもと思っても思うように出来ないことが不便である。 ・子どもには迷惑をかけたくないので今のところ自分が出来る限り生がどうなるか。 ・だんだん体が思うように動かなくなったら百姓が心配。 | <ul style="list-style-type: none"> ・共同生活 ・助け合い ・声かけ協力 |
| ② 動物被害 | | <ul style="list-style-type: none"> ・家の周りに猪やシカが出てきて困っている。 ・家の周りに猿、鹿、猪等、農作物が荒らされ大変困っている。 ・鳥獣害の被害が大。 | |
| ③ 生活 | | <ul style="list-style-type: none"> ・市の中心まで遠い。 ・収入が少ない。 ・国保税等高齢者の負担大。 | <ul style="list-style-type: none"> ・アンモナイト号利用。走らせてほしい。 ・収入が増えること。 ・子どもを増やすこと。 ・企業誘致。 ・生活保護増。 ・働く場の確保。 |
| ④ 近所づきあい | <ul style="list-style-type: none"> ・この地区は良い人ばかりで話しやすい。 ・近所にうるさい人がいない。 ・近所同士が仲良くやれる。 ・集落の和がとれている。 ・今のところ共同作業など協力してやってもらっている。助かる。 ・連絡がしやすい。 ・人間関係が良い。協力的である。 ・となり近所の付き合いがよく出来る。 | | |

豊田前②：9区集会所 H27. 8. 28

| | | | |
|-----------|---|---|--|
| ⑤ 環境問題 | <ul style="list-style-type: none"> ・水がきれいなので虫が沢山いる。 ・自然が豊か。 ・静かである。 | <ul style="list-style-type: none"> ・猟師がいない。 ・竹がどんどん入ってくる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・柵の設置。 |
| ⑥ 少子化 | | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが少ない。 ・若者がいない。 ・若者が帰ってこない。 ・子どもが少ない。 ((2名)) | <ul style="list-style-type: none"> ・若い人が帰ってくる様な職場、高校がある事。 ・若者が集まる場がほしい。 ・若者を呼ぶ。 |
| ⑦ 豊かなお年寄り | | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化 ((3名)) ・限界集落。 | <ul style="list-style-type: none"> ・サロンを作る。8区、9区、10区。 ・引きこもりをなくす。 |
| ⑧ 自然 | <ul style="list-style-type: none"> ・自然があふれている。 ・自然水が飲料に出来る。 ・きれいな水で米が作れる。 ・自然豊かで健康には大変良い。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・自然を活用する場を持つ。 |
| ⑨ 災害のとき不安 | | <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の緊急避難が不安。 ・災害時に個人宛て情報の伝達方法はどうすべきか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地区内で話し合い事前に決めておく。 |
| ⑩ 過疎化の不安 | | <ul style="list-style-type: none"> ・後継者不足。 ・買い物に不便。 ・住民が少なく共同作業が出来なくなりそう。 ・独居老人の安否確認について。 ・水道もなし、下水道もなし。 ・次の世代が少なく、集団生活が出来ないのではないか。 ・少子化 ((2名)) ・中心から遠く離れているので不便。バスもあまり通らない。 ・限界集落になりつつある。 ・過疎化が進んでいる。 ・運転が出来なくなったどうするか。 ・一人で住んでいるので何かあった時に連絡不可能。 | <ul style="list-style-type: none"> ・特産品の開発。 ・魅力ある地域づくり。 ・住みたくなる、生活ができる地域に。 ・地域の情報を発信する。広報により地区より転出者に情報の提供。 ・交流人口の増加。市外、県外に出ている子、孫を地域に呼び戻す。(例、イベントの開催) |

豊田前②：9区集会所 H27.8.28

| | | | |
|---------|--|---|--|
| ⑪ 医療の不安 | | <ul style="list-style-type: none">・医療機関がない。・豊田前に医者がない。 | |
| ⑫ 交通の不安 | | <ul style="list-style-type: none">・辺境で不便。・集落中道路が狭い。・道路整備。・小杉を越える県道の幅が狭い。 | |
| ⑬ その他 | | <ul style="list-style-type: none">・店がない。・行政の目が行き届かない。・夢がない。 | |

赤郷：赤郷公民館 H27.9.3

| 赤郷地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|----------|--|---|--|
| ① 自然豊か | <ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊か。（4名） ・四季の移ろいがよく分かる。 ・秋吉台の夕日がきれい。 ・野菜を安心して食べられる。 ・山、田、畑がたくさんある。 ・空気がきれい。 ・星がきれいに見える。（2名） | <ul style="list-style-type: none"> ・雪で動けなくなる。 ・雪が多いが除雪作業を民家近くまで為されない。 ・雪が多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・赤郷の良い点を言える児童の育成。 ・地域ボランティアで協力体制を作る。 ・自然を生かした町おこしの実現。 ・移住者が増えると良い。 |
| ② 地域の団結力 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが元気。 ・地域のまとまりが良い。（3名） ・教育活動への協力的な方が多い。 ・行事に協力的な人が多い。（2名） ・年配の方も元気。 ・家庭内での挨拶がよく出来ている。 ・夏祭り。 ・子どもの登下校時の挨拶が良い。（3名） ・子ども達と家族の結びつきが強いと感じる。 ・人情、絆が強い。 ・地域の方々が学校の奉仕作業を手伝って下さる。 ・Vo精神が強い人が多い。（2名） ・地域のつながりがある。（振興会） ・VO活動が盛ん。（2名） ・赤郷振興会。 ・子どもが素直。 ・子どもと地域住民とのふれあいが多くある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・引っ込み思案かなと感じる子どもが多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人が地域のために何が出来るか考える。 ・ボランティア活動の推進。 ・入学前に少しでも専門の方に訓練を受けることが大事だと考える。 ・ライフサポートセンター、ボランティアのコーディネート。 ・桃の木小学校路地について。 <p>①総合支援学校バス通りがあるのは良いが遠い。②「ことばの教室」幼児部が大田の方にも「分室」が週1日でもあれば良いのでは？</p> |
| ③ 交通 | <ul style="list-style-type: none"> ・道路、交通。 | <ul style="list-style-type: none"> ・通過車両が多い。交通安全だけでなく、生活安全面も注意が必要。 | <ul style="list-style-type: none"> ・どこからでも乗れる無料バスがあれば良い。 |

赤郷：赤郷公民館 H27.9.3

| | | | |
|---------|--|--|--|
| | | ・旧道と本道との分かれ。 | |
| ④ 観光資源 | <ul style="list-style-type: none"> ・観光資源がたくさん。(サファリなど) ・おいしいパン屋さんがある。 ・歴史的な資料がある。 ・トロン温泉がある。 | | |
| ⑤ 少子高齢化 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本一老人が元気な町。 ・野菜作りの知恵がある。 ・「自分の力で何とか頑張りたい」という高齢者が多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化。((4名)) ・高齢家族が目立っている。 ・小学校の存続が心配。((2名)) ・子どもの減少。((4名)) ・学童がない。 ・老々社会で地域の行事が出来ない。 ・子どもの声がだんだん聞こえない地域が出てきて寂しい。 ・独居老人の孤独死が心配。 ・毎日一人で物事を行うことが多い。 ・高齢者の介護。 | <ul style="list-style-type: none"> ・集合住宅を作る。 ・子どものいる世帯のUターンがあれば良い。 ・人口増加のために何が出来るか。((2名)) ・IターンUターンを含め若者が増えてくれると良い。((2名)) ・人口が増えたら良い。 |
| ⑥ 買い物 | | <ul style="list-style-type: none"> ・店が一ヶ所という状況で買物が不便。 ・買い物できる場が少ない。((3名)) ・小学校の児童にとっては買い物などの生活経験が一人ではしにくい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・週一回でも巡回店舗があれば良い。 ・お店があることによって、移住者Uターンが増えて活気のある町になる。 |
| ⑦ 農業 | <ul style="list-style-type: none"> ・ごぼうが有名。 | <ul style="list-style-type: none"> ・農業をする人が減っている。(高齢化) ・農業の後継者不足。((3名)) | <ul style="list-style-type: none"> ・若い人たちの農業体験。 ・赤郷地域ならではのブランドをつくる。(農業、観光など) |
| ⑧ 教育 | | <ul style="list-style-type: none"> ・中、高校に通うのが遠い。 ・学校がなくなると地域の人の寄り所がなくなる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・通学地域拡大(児童留学制) |
| ⑨ 医療 | | <ul style="list-style-type: none"> ・医療を受ける場が遠い。 ・病院が遠い。(特に小児科) | |
| ⑩ 仕事 | | <ul style="list-style-type: none"> ・就労の場が少ない。((4名)) ・商店街の衰退、働く場所の減少。 | <ul style="list-style-type: none"> ・就労先を作る。 ・地元野菜直売所が出来たら良い。 |

赤郷：赤郷公民館 H27.9.3

| | | | |
|----------|--|---|--|
| ⑪ 交流 | | <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの場。 ・子育てサークルの参加が少ない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・若い人が集まるような場所がほしい。 |
| ⑫ 豊かな人間性 | <ul style="list-style-type: none"> ・人が良い。 ・祭りが好きな地区。 ・夏祭りが盛大に開催できて良かった。 ・地域との関わりが多い。 ・人々の心のぬくもりがある。 ・郵便局の人が仕事中に郵便物が溜まっておかしいとの連絡で発見したことがある。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信の良いところ。 |
| ⑬ 赤郷の財産 | <ul style="list-style-type: none"> ・少年自然の家がある。 ・大田絵堂の戦いの歴史がある。 ・公民館が広くて使いやすい。 ・トロン温泉がある。 ・萩が近い。(道が良くなった) ・秋吉台に隣接している。 ・サファリランドがある。 ・赤郷小唄がある。 ・オートキャンプ場がある。 ・大正洞がある。 ・お米がおいしい。 ・特産品（美東ごぼう）がある。 ((2名)) | | |
| ⑭ 住宅事情 | <ul style="list-style-type: none"> ・定住する人が増える。(空き家を利用) | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家が多い。 ((3名)) ・空き家が増えて、野良犬や野良猫が住み着く。 ・野菜を作っても鹿や猿、猪が荒らす。 ・台風15号の停電11時間は困った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・住民対策。 ・雇用対策。 ・空き家を利用して何か出来ないか。 ・空き家リフォーム、人の誘地。 |

赤郷：赤郷公民館 H27.9.3

| | | | |
|--------------|--|--|--|
| ⑮ 生活の不 便さ | | <ul style="list-style-type: none"> ・交通が不便。((2名)) ・コンビニがない。((2名)) ・隣が遠い。 ・ガソリンスタンドがない。 ・買い物が不自由。 ・病院へ行くのに不便。 | <ul style="list-style-type: none"> ・居酒屋などの楽しい場を作る。 ・広い土地を使ってショッピングモールを作る。 ・自然と人との繋がりで人口の増加と若者の定住化。 ・現在「サロン」が赤郷に一つなので各地区にあれば良い。 |
| ⑯ 地域性 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域で老後の暮らしづくりに取り組んでいる。 ・地域の実態をある程度、把握できている。((3名)) ・畑仕事をしていると声かけをしてくれる。 ・地域で気軽に野菜作りや花作りなどのアドバイスがある。 ・地域を何とかしたいと考えている人がいる。 ・作業などで互いに気配りが出来る。(年齢、体力、その日の体調…等) ・地域住民が協力的。 ・伝統芸能がよく守られている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・気軽に集まれる場がない。 ・サークルがない。 ・課題は分かっているが解決に向けて取り組みが出来ていない。 ・外に出ると意見をなかなか言えない。 ・農業が出来ない人が多くなり農地が守れなくなってきた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・移住者が増えると良い。 ・人が集まれる場所が増えると良い。 |
| ⑰ 子ども | <ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども教室に参加することで他地区の子どもと顔馴染みになる。 ・子どもがのびのびしている。 ・外で会う子どもが話かけてくれる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの学童がない。 ・子どもが少ない。 ・若者がいない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・子育てしやすい環境がほしい。(学童・病院) |

豊田前③：豊田前公民館 H27.9.4

| 豊田前地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|-------|--|---|---|
| ① 行事 | <ul style="list-style-type: none"> ・祭り等、昔ながらの行事がある。 ・行事の出席率が高い。（2名） | | |
| ② サロン | <ul style="list-style-type: none"> ・サロン活動にみんな積極的。 ・サロンの活動が盛ん。 | <ul style="list-style-type: none"> ・サロンの活動がいま一歩。 | <ul style="list-style-type: none"> ・住民の連携。 |
| ③ 高齢化 | | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進む。（3名） ・独居老人が多い。（2名） | |
| ④ 道路 | <ul style="list-style-type: none"> ・道路が比較的整備されている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・道路が汚い。（投げ捨てゴミ多い） ・沿線の立木の倒れこみ多い。 ・夜道暗い。 | |
| ⑤ 過疎 | | <ul style="list-style-type: none"> ・若い人が少ないため、役が多すぎる。（一人3～4役位） ・草の成長の方が早いため刈っても追いつかない。 ・空き家が多くある。 ・子ども達が都会へ出て帰ってこない。 | |
| ⑥ 病院 | | <ul style="list-style-type: none"> ・病院がない。（4名） ・夜の病院がない。 | |
| ⑦ 交通 | <ul style="list-style-type: none"> ・バスが通っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・バスの本数が少ない。 ・公共交通機関が少なく不便である。（2名） ・交通の便が少なく困る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・タクシー券補助。 |
| ⑧ 動物 | <ul style="list-style-type: none"> ・とても静かで小鳥や獣がよく訪れる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・動物が田畑を荒らす。 ・野良猫が多い。糞害に困っている。 ・鳥獣被害が多い。（2名） | <ul style="list-style-type: none"> ・財源確保。 |
| ⑨ 住民 | <ul style="list-style-type: none"> ・ご近所同士仲が良い。 ・人間性が良い。（3名） ・お隣、ご近所からのおすそ分けがよくある。 ・子ども達が素直で良い。 ・地区の出入りがないため全員が顔見知り。（2名） ・小中学校で大きな問題が起きていない。 ・人間関係が良い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分から孤立している人に対してどうすれば良いか分からない。 ・高齢化し、地域の環境を守るのが難しくなってきた。 ・みんなが集まる場がない。 ・付き合うまでに時間がかかる。 ・住民が少ない。 ・今一人暮らしだが、死後空き家をどうするかが一番の心配。 ・後取りがないので空き家にな | <ul style="list-style-type: none"> ・公民館に集まって地域の方々が集う時間がほしい。 ・人口減少のため地域の草刈りに困っている。 ・住み慣れた家で長く住むことを希望しているが、どうなるのだろうと不安に思う。 ・高齢化が進む市に安心し |

豊田前③：豊田前公民館 H27.9.4

| | | | |
|--------|---|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・温かい人柄。((2名)) ・明るく誠実な人が多い。 ・ボランティアで地区の草刈りをしていただける方がおり助かっている。 ・地区の行事が年間通じて続いていて楽しい。(おひまち、お地藏様まつり、共同作業、お宮お寺…など) ・声がかけやすい。((2名)) ・いきいきサロンの集会が一月に一回あるので心がのびのびする。 ・民生委員の方が木を切るボランティアをして下さった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・るのが心配。 | <ul style="list-style-type: none"> ・て暮らせるように力を貸してほしい。 ・古い家のため修理費に苦労する。持ち家だと生活保護が受けられないのでもう少し年金がほしい。 |
| ⑩ 自然 | <ul style="list-style-type: none"> ・静かで良い。 ・空気がきれい。((2名)) ・自然災害が少ない。 ・空気がゆっくり流れる。 ・緑が多い。 | | |
| ⑪ 生活 | | <ul style="list-style-type: none"> ・商店がない。((2名)) ・インフラの不整備。 ・猪、猿、鹿、タヌキ、有害鳥獣が多い。 ・交通手段がない。 ・交通の便が悪い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・交通の便を良くするため、80歳以上にタクシー券を配布するなどの工夫がほしい。 |
| ⑫ 人口減少 | | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢単身者が非常に多い。 ・人口の減少と高齢化。((2名)) ・高齢単身者世帯が多い。((2名)) ・少子化が進んでいる。 | |
| ⑬ その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・保育園、小学校、中学校がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・買い物をするところが少ない。 ・職場が少ない。 | |

豊田前④：桃木下集会所 H27.9.11

| 豊田前地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|-------|------------|---|---|
| ① 環境 | | <ul style="list-style-type: none"> ・電灯がなく夜が暗くて怖い。（2名） ・病院がない。 ・草が多い。 ・地域にお店がない。 ・上り下りがあり高齢者には大変である。 ・食べ物の買い出しが遠くて大変。 ・空き家が増えて草刈りが大変。 ・住民が少ないので物騒。 ・店がない。 ・空き家がある。（2名） ・高齢化して地域の繋がりが薄くなった。 ・お年寄りが多い。 | |
| ② 少子化 | | <ul style="list-style-type: none"> ・若い人が少ない。 ・子どもが少ない。（6名） ・小学校がなくなり非常に寂しい。（子どもの声が聞こえない。） | |
| ③ 被害 | | <ul style="list-style-type: none"> ・猿、鹿、猪、タヌキ、カラスの害があり困る。（4名） ・野生の動物が多くて暮らしにくい。 ・害獣が多く田畑が作れない。 ・野生動物が野菜等を荒らして困る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・動物を捕獲してほしい。 ・ |
| ④ 利便性 | | <ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が悪い。（2名） ・交通に不便。 ・運転できないと移動手段がない。 | |
| ⑤ 孤独 | | <ul style="list-style-type: none"> ・活気がない。 ・老年者が多く部落の人数が減少していくこと。 ・高齢化が進んで行事を進めることが難しい。 ・独居老人。 ・後期高齢者ばかりで子ども、若い人がいない。 ・子どもが独立して家を離れる。 | |

豊田前④：桃木下集会所 H27.9.11

| | | (就職) | |
|-------|---|---|--|
| ⑥ 連帯感 | <ul style="list-style-type: none"> ・本音で話せる人が多い。 ・人との繋がりが良い。 ・部落の人々との親睦が厚いので良い。 ・同居家族。 ・連帯感。 ・助け合う気持ちがある。 ・地球愛。 ・子どもが素直。 ・心配してくれる。 ・少ない人数なので知らない人がいない。 ・近所皆知り合い。 ・遠い親戚より近くの他人、ありがたい。 ・近所が見える。(付き合い) | | <ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの方との連絡が出来るような対策。 |
| ⑦ 環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・災害も少なく安心。(2名)) ・火事が少ない。 ・住みやすいところだと思う。 ・山菜がたくさんある。 ・野花が咲き、昆虫も多い。 ・静か。 ・自然が多く、空気や水がきれい。 ・のんびり。 ・夜空がきれい。 ・台風や地震が少ない。(2名) ・四季を通して住みやすい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・集中雨対策が十分でない。 | |
| ⑧ 希望 | <ul style="list-style-type: none"> ・支援学校ができ、少し希望が持てる。 ・高齢者が元気。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・モトクロスコース。 ・明るいマラソンコース。 ・ロードバイクコース。 ・ツーリングのコースに最適。 ・トレイルランコース。 ・企業誘地。 ・住宅提供。 |

豊田前④：桃木下集会所 H27.9.11

| | | | |
|-------|---|--|---|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・病院行きの車を出してほしい。 ・Uターン、Iターンで地域活性。 ・病院へ行く時の車があると良い。 |
| ⑨ 後継者 | | <ul style="list-style-type: none"> ・農業の後継者がいない。 | |
| ⑩ 近所 | <ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしだが、家族の繋がりが有る。 ・話し合いの時よく集まってくれる。 ・困った時は隣が助けてくれる。 ・近所付き合いが良い。((2名)) ・各班で一ヵ月ごとに集会所の掃除の後、みんなでお茶を飲みながら話をし、楽しく過ごしている。 ・区の行事によく参加してくれる。 ・隣近所仲良くしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・一人家族の見守りをどうするか。 ・サロン参加少ない。 ・なかなか話し合いがない、できない。 ・地区行事で人が集まりにくい。((2名)) ・草刈りが大変。 ・一日中人との会話がないうことが有る。 | |
| ⑪ 交通 | <ul style="list-style-type: none"> ・病院の帰りは送ってくれる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・バス停までの坂がお年寄りにとって大変。 ・病院に行く時バスしかない。 ・今は車に乗れるが、もう2～3年すると車に乗れなくなることが心配。 ・バス停まで遠い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・バスの回数を多くしてもらいたい。 |
| ⑫ 空き家 | | <ul style="list-style-type: none"> ・地区に空き家が多い。((2名)) | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家をなくした方が良いが、自治体の負担はある。 |
| ⑬ 買い物 | | <ul style="list-style-type: none"> ・お店がないこと。((2名)) | <ul style="list-style-type: none"> ・赤バスがきてくれて買い物につれて行ってほしい。 |

東分①：美祢市民会館 H27.9.17

| 東分地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|---------|---|--|--|
| ① 教育 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校の通学がしやすい。 ・小学校、中学校が近い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・高校の存続。 ・子どもが少ない。 | |
| ② イベント | | <ul style="list-style-type: none"> ・東分地区で盛り上がる行事がない。 ・16夜がなくなった。（2名） ・神社のお祭りとか続いていくのか不安。 | <ul style="list-style-type: none"> ・東分地区の住民主体で祭やイベント事を立ち上げる。 ・住民スポンサーを募る花火をあげる。 |
| ③ ペット | | <ul style="list-style-type: none"> ・ペットの飼い方マナーが悪い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ペットの飼い方セミナーの定期開催。 |
| ④ 住環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・車があればどこへ行くのも便利。 ・団地にエレベーターがあるので、足の悪い人、体の悪い人にとっては助かる。 ・行政機関、商業施設、病院などの立地がコンパクト。 | <ul style="list-style-type: none"> ・草を刈る人がいない。 ・自動車の騒音。 ・子どもの遊び場がない。 ・本屋がない。 ・若い人の職場がない。 ・市街地の衰退。 ・人口流出。 ・図書館、公園づくり改革の急務。 ・住民コミュニケーションの都会化、希薄化。 ・中村住宅（市営住宅）の在り方。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地区環境デイをつくる。草刈り機のある人は参加。 ・簡単なドーム型、遊び場。 ・市道の幅を大きくしてほしい。 ・空き家解体の補助など。 |
| ⑤ 身近な課題 | | <ul style="list-style-type: none"> ・病気で体が不自由になられる方が増えている。 ・年配者が増えつつある。 ・一人暮らしの増加。 ・部落が長いので高齢者の方が把握しにくい。 ・近所付き合い希薄化。（コミュニケーション） ・嘱託員になっていろいろな問題点に気がつくことが多い。（犬の件など。） | |
| ⑥ 健康 | | <ul style="list-style-type: none"> ・病気を持っている人が多い。 ・一人暮らしなので5年後、10年後の買い物や行動力の範囲が狭くなる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・健康のためボランティアに入る。 |

東分①：美祢市民会館 H27.9.17

| | | | |
|--------|--|---|--|
| ⑦ 高齢者 | | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢世帯が増えている。（3名） ・一人暮らしの方の見守りが心配。 ・一人暮らしの家が増えている。 ・高齢化。 | <ul style="list-style-type: none"> ・要望を出して解決する機会 や相談する場所を知りたいので指導してもらいたい。 ・高齢者対策。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 今元気な方。 健康を保つためにウォーキングの励みになる。「ごほうび」 2. 食事の取り方、生活の改善等、講習会の実施。 3. 隣近所の班の作成=見守りし合う。 |
| ⑧ 環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・人の気持ちを害したりする人がいないので安心して生活できる。 ・災害が少ない。（3名） ・学校区なので整っている。（規則） ・公共施設や病院、駅、郵便局、スーパー等が近いので便利。（2名） ・スーパーが多い。 ・居住環境が良い。（静か） ・新興住宅は隣同士の年代も離れているので人の干渉をされたりされたりすることがないので住みやすい。 ・災害に強い団地のため安心である。 | <ul style="list-style-type: none"> ・災害被災状況での対策未定。（消防） ・通学路の草刈り。 ・さくら（山本医院）と大嶺小の間の道が狭い。 ・車両のスピードダウン。（通学路） ・猿の被害に困っている。 ・伊佐セメント工場からの大気ガス排出情報。 | <ul style="list-style-type: none"> ・被災対策（協議会）検討会、 他自治体の取り組み参考。 |
| ⑨ 人間関係 | <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶がよくできている。（4名） ・ラジオ体操に出てくる。 ・笑顔で接していただき訪問して楽しい。 ・ボランティアが多いためか、人に会えるのが楽しく、皆 | <ul style="list-style-type: none"> ・若い人が少ない。（市外に家を持っている。） ・子どもの数が少ない。 ・サロンに来るように呼びかけてもなかなか腰をあげてくれない。 ・昔ほど交流がなくなった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶を自分からする。 ・社会参加活動が年2回だが、数を増やしたい。 ・地域おこしを考える。 ・高齢者が出来ることを考える。 ・お互いに前向きな姿勢で |

東分①：美祢市民会館 H27.9.17

| | | | |
|-----------------|---|---|---|
| | <p>の話ができて良い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区の役員が世話をよくしてくれる。 ・行事等を地域皆が協力して運営している。((2名)) ・社会活動参加者の意識が高い。 ・農業地域のためお互いに助け合うことが多い。 ・高齢者への思いやり自動車の運転を見かける。 | <ul style="list-style-type: none"> ・アパートに住んでいる人との交流がない。 | <p>楽しく日々を過ごしたいので社会参加をするように呼びかけていきたい。</p> |
| ⑩ 地域内での連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・何か困ったことがあれば相談をしてくれる人が多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・独居老人が増加している。 ・地区の高齢者について全体で知らない方が多い。 ・福祉員さんとの連携が取れない。 ・民生委員等の氏名を知る機会が全くないように思う。(誰に相談したら良いか分からない。) | <ul style="list-style-type: none"> ・非常時の連絡、体制の確立が必要。 |
| ⑪ 各地区での交流ができていく | <ul style="list-style-type: none"> ・団地内でのめめ事がない。 ・住宅戸数が40戸で非常にバランスが良い。 ・地区の集まりはよく集まる。 ・住民の交流が比較的ある。 ・馴染みの関係。 ・地区内で仲が良く、グラウンドゴルフ、ボーリング大会などでお年寄りの方とも交流している。 ・通学路での小学生の誘導等、地域で取り組みをしている地区が多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティアに参加(世話)する人が少ない。 ・一部住民の顔が見えない。((2名)) ・子どもの姿が見えない。 ・若者、子どもが少なくなり子ども会がなくなった。((2名)) ・地域の交流が少ない。((2名)) ・吉則地区の集会所がない。 ・地区の職場間の交流が全くない。 ・地域全体での活動がない。 ・吉則町上三区での行事についても住居している人が少なく年に一回の初集会で初めて知ることの人も多い。 ・一人暮らしの人になるとあまり外に出たがらなくなる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・祭りの行事等の参加により地域の人達と接することが将来のコミュニケーションに繋がると思う。 |
| ⑫ 交通の不便 | | <ul style="list-style-type: none"> ・病院に通うのに交通の便が悪くタクシーを利用するしかない。 | |

東分①：美祿市民会館 H27.9.17

| | | | |
|---------|--|---|--|
| ⑬ 空き家対策 | | <ul style="list-style-type: none"> ・後取りが見えない家が数件ある。 ・空き家多い。（3名） | <ul style="list-style-type: none"> ・持家、土地等の活用法の計画作成を補助する体制がほしい。 |
| ⑭ その他 | | <ul style="list-style-type: none"> ・老人で時間を持て余している人がいる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・市外への病院に行くための交通手段の確保、補助の充実のお願いが必要。 ・気楽に集まれる場所がほしい。（集会所、空き家の活用）地域の連携も充実する。 ・サロン活動はあるが、随時集まって話したり、昼食したりするような会をしてほしいという希望がある。 |

岩永：岩永公民館 H27.9.18

| 岩永地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|----------|--|--|---|
| ① 空き家 | | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家の増加。（2名） | <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税制度で田舎にいる老人(父母)に空き家対策。 ・空き家をなくす方法を考える。 |
| ② 医療、福祉 | | <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援サービスをどのようにするか。市、社協、病院、その他団体、家事援助、サロン、買い物、見守り、外出。 ・将来介護者が不足。介護保険制度の改定。2030年に細かい世代ピーク対応策。特養、居宅、介護難民。 ・医療機関、福祉事業所が遠い。（2名） | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の社会参加を促進。介護予防になる。 ・病院へは送迎バスがあるが日常のお年寄りの買い物等、車での移動が難しくなった時の市としての対応を考えてほしい。 ・高齢者の配食サービス選択肢がほしい。 |
| ③ 地域の見守り | <ul style="list-style-type: none"> ・ご近所同士のお年寄りが、散歩かたがた同年代の方と声を掛け合っている。(家まで訪問されたり) | <ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化。 ・過疎で老人だけのため助け合いにならない。 ・独居の年齢の引き上げ。65歳は若すぎると思う。 ・一人暮らしの増加、見守り、買物をどうするか。 ・二人暮らしの方で奥さんの病気を隠されるのが問題。 ・独居ではなく、家族と同居になっていると見守りもその家族の方に任せることになり、若い方と二人の場合は、結局独居のような状態になっているため、大変なようである。 ・隣の人に世話になっているか、いらぬ世話と思っていないか。 ・一人暮らしの見守りが心配。 ・見回りというがその人本人は見回りを希望しているか。 ・自分が民生委員になって半年くらの今年2月に自殺された方 | <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員に加え、自治会制度隣組の情報の共有。 |

岩永：岩永公民館 H27.9.18

| | | | |
|----------|--|--|--|
| | | <p>がおられた。その一週間前に訪問したが、そのような気配は全然分からなくて残念ではない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気なお年寄りから全く介護が必要となるその間が福祉の谷間になっている気がする。 | |
| ④ 災害対策 | | <ul style="list-style-type: none"> ・大雨など災害時に、実際にはお年寄りが避難場所まで歩いて行くのは難しい。 | |
| ⑤ 買い物 | | <ul style="list-style-type: none"> ・店が少ない。（2名） ・買い物場所がない。 | |
| ⑥ 学校 | <ul style="list-style-type: none"> ・バレーが強い。（スポ少） ・本郷小が新しい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・残された本郷小、下郷小がどうなっているのか。 ・小学校が秋吉小に一つになった事で若い人達がどう思っているのか気になる。 | |
| ⑦ 温泉 | <ul style="list-style-type: none"> ・カルストの湯があるため市外からも人が来られる。（3名） ・温泉がある。 | | |
| ⑧ 自然が豊か | <ul style="list-style-type: none"> ・サイクル、散歩ロードがある。 ・伝説がある。（水田） ・岩永八幡様のお祭りがある。 ・自然が豊か。 ・岩永台がある。 ・自転車道が整備されている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・猪がよく出る。 | |
| ⑨ 元気な高齢者 | <ul style="list-style-type: none"> ・個人個人がいろんな面で活躍されている。 ・一人暮らしが少ない。 ・元気な方が多い。 ・梨作りを頑張っている。 ・元気で働き者の高齢者が多い。 ・老人クラブの会員が多い。（特に役場を退職されて、すぐに会員になられている。） | | |

岩永：岩永公民館 H27.9.18

| | | | |
|----------|---|---|---|
| ⑩ 交通の便 | <ul style="list-style-type: none"> ・本郷地区はバスが便利。 ・ミニバスが美東（大田行）まで直通で行ける。 ・交通アクセス、道が良い。（2名） | <ul style="list-style-type: none"> ・下郷は交通が不便。 ・バスが入らない所がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・路線バスがあっても老人交通弱者対策、デマンド、乗合巡回車、運転ボランティア、輪だちの会を秋芳地区にも延す。 ・移送サービスの復活。（通院＋買い物） ・交通の手段が難しい。自動車に乗れなくなったときバスの運行も難しい。安くタクシーの利用が出来るようにしてほしい。 ・ヘルパーの仕事の内容の中に買い物を入れられないか。 |
| ⑪ ボランティア | <ul style="list-style-type: none"> ・自分の地区の一人暮らしの方から家に来られて施設の縁に入られることを連絡してもらった。 ・女性の力がある。 ・ボランティアで活動する人が多い。 ・ボランティアの方々が沢山の弁当づくりをして下さる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・集う場が限られている。 ・サロンが少ない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの組織化。 ・運転ボランティアの広がり。 |
| ⑫ その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・東洋シートがある。 ・りんどうの丘がある。 ・カルストクリーンセンターがある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・農業などの後継者が心配。 | |

北分：農村センター H27.9.25

| 北分地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|----------------|---|---|------------------------------------|
| ①お年寄りの足 | | ・市道に赤いバス（ミニバス）を通す。（2名） | ・行政に要請。 |
| ②不法投棄 | | ・空き缶や弁当ガラ、空きビンの不法投棄が多い。 (利宗下～上領の間が特に) | ・皆がモラルを持って通ると良い。お酒やビールの缶がある。 |
| ③高齢化社会 | ・高齢者が比較的独立心がある。 ・高齢者が多い割に元気な方が多い。 | ・高齢者が多くなり、地区行事も思うように進まない。 ・一人暮らしが増えるのではないかと心配。 ・敬老会への出席が少ない。 ・高齢者で電話をしても自宅に行っても連絡が取れず、足を何回も運ぶ状態である。 ・高齢者が多い。（2名） ・老人が増えて農業をやめる人が増えている。 | ・各小学校で小地域で敬老会を行う。 ・介護、医療の充実を図る。 |
| ④公害 | | ・中小企業が部落に対して無責任。 ・側溝の掃除が会社側と市役所との折り合いがつかない。 | ・会社へ |
| ⑤北分地区の避難場所 | | ・災害時、指定場所に避難が難しい。 | ・行政へ |
| ⑥トイレの設置 | | ・重安駅のトイレが使えない。 ・農村福祉センタートイレの設備が悪い。 | ・行政と JR に要請する。 |
| ⑦お願い、はやく帰ってきてね | | ・空き家が多い。（3名） ・空き家対策。自分の家の隣、通学路。 | ・行政が本気になって企業誘致をする。 |
| ⑧自然の美 | ・自然がいっぱい。 (狸、イタチ、鹿、山鳥、うぐいすなどに会える時がある。) | ・猿、猪、猿が農作物を食い荒らし田畑が荒らされる。 ・動物が出てきて被害が多い。（2名） ・動物が多いので作物がとれない。 | ・休耕田対策、山林の整備。 ・声かけ運動に心掛ける。 |
| ⑨企業 | | ・昼間人が居ない。 ・若い人の働く場所がないので子どもが帰ってこない。 | |
| ⑩安全運転 | | ・町内の市道で車両の速度が早いので危険である。 | ・交通安全に気をつけてほしい。 |

北分：農村センター H27. 9. 25

| | | | |
|-----------|--|--|---|
| ⑪田舎の良さ | <ul style="list-style-type: none"> ・人情が深い。 ・話しやすい。 ・働き者が多い。 ・誰とでも気楽に声かけられる。 ・地域の行事が多く、みんなが団結しやすい。 （3名） ・サロンをしても出席者が多くて楽しいひと時を過ごしている。 ・挨拶が良い。（4名） ・親しみがあり、優しい人が多い。 ・他人を干渉しない。 | | |
| ⑬治安がよくなった | <ul style="list-style-type: none"> ・以前に比べて空き巣が少なくなった。 | | |
| ⑭組織づくり | | <ul style="list-style-type: none"> ・北分地区のまとまりがよくない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・北分地区の連絡組織を作る。 |
| ⑮少子化 | | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが少ない小学校が閉鎖されそう。 ・子どもが少ない。（5名） ・企業がない。 ・商店がない。 ・市営住宅がないためか子どもがいないのが残念。 ・若者の職場が少ない。 ・小さい子どもがいない。 ・町内会に若者がいない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅を重安地区へ。 ・お見合いを出来る場を考える。 ・1日も早く学校の合併をしてほしい。 ・企業誘致。 |
| ⑯施設、交通 | | <ul style="list-style-type: none"> ・集まって物事をするのが交通の便が悪く厳しい。 ・集会所がない。 ・下水道が未だ完備されていない地区がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・交通について本通り（国道）のみでなく、集落の多い場所(家)を主体とした運行をしてほしい。 ・各地区に交通の便が行き渡るようにしてほしい。 |
| ⑰プライバシー | <ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーを守る人が多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自己の事はあまり話たがらない。 ・プライバシーの守りすぎは悪い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・プライバシー分相応に個人が考える。 |

北分：農村センター H27. 9. 25

| | | | |
|----------|---|--|---|
| ⑱地域のまとまり | <ul style="list-style-type: none"> ・地域のまとまりが良い。(4名)) ・学校行事など皆協力的に参加。 ・地元の人が多いので、近所が顔見知りで助け合っている。 ・集落単位でのコミュニケーションは良い方である。 ・隣近所のことを気にする。 ・田舎なので静かな所が良い。 ・草刈りや行事の後の食事会は出席が多い。 ・小集落なので高齢者及び児童等の人数や行動もすぐに把握出来る。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・声掛け運動に心掛ける。 |
| ⑲交通事情 | <ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が良い。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・道路を改良してほしい。 ・地域全体で要望を役所へ。 |
| ⑳その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・スーパーのレジで並ばなくて良い。 ・お店の駐車場で困ることはない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・お寺の参拝者が減った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・役所へ対策をお願いする。 |

豊田前⑤：今山集会所 H27. 9. 28

| 豊田前地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|-------|--|--|--|
| ①防犯 | | <ul style="list-style-type: none"> ・協同作業で道の上の雑木が切れない。 ・外灯が少ない。非常に暗い。 | |
| ②自然 | <ul style="list-style-type: none"> ・水がキレイで良い。 ・6月になると今山入口にホタルが多く出る。 ・環境が素晴らしく良い。（（2名）） ・自然豊かなところ。（（2名）） ・自然が美しい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・猿や猪、鹿の出没に困る。（農作物の被害がある）（（3名）） | <ul style="list-style-type: none"> ・市役所で猿、鹿、猪を駆除してほしい。（鳥獣保護法で駆除出来ないため） ・猪除け等の補助。 ・安心して暮らせる環境づくり。 |
| ③交通 | | <ul style="list-style-type: none"> ・車があるうちは良いが運転出来なくなると不安である。（（2名）） ・近くにバスがない。（国道まで行かないとないので不便） ・交通が不便。（（2名）） ・ミニバス、福祉車が来ても市の中央まで行かず豊田前で降ろされること。 ・バスの時間が合わなくて困る。 ・ミニバス、JR 美祢線の連絡が悪い。待ち時間が長い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・せめて県道にバスを誘致してほしい。 ・ミニバスが市中央まで行ってほしい。 ・福祉バスの増便。 ・無料バスが通れば良い。 |
| ④人間関係 | <ul style="list-style-type: none"> ・お互いに助け合っている。 ・人の付き合いが良い。 ・高齢者は多いが発言者に対しては文句を言う人が少なく協力的な人が多くて良い集落。 ・人が素直で木訥(ぼくとつ)な人が多い。 ・人間性が良いので大変生活しやすい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・4月(H27)に1軒集落を出られたこと。 ・今山の人口は26名、75歳以上が16名、60歳以上が7名、6歳以下が3名であり、これは大変である。 ・今後高齢者が多いのは当然だが、ボランティアが難しくなる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・いつまでも元気でありたい。（（2名）） ・十分に話し合うこと。 ・現在地区民の高齢化であるため、若い人が来てほしい。 ・空き家に来てほしい。 ・50歳60歳が20人くらいほしい。 |
| ⑤介護 | <ul style="list-style-type: none"> ・気軽に利用できる（介護）がある。 | | |

豊田前⑤：今山集会所 H27.9.28

| | | | |
|------|---|--|---|
| ⑥人情 | <ul style="list-style-type: none"> ・人間関係は良い。 ・人の和が良い。 ・連帯性が良い。 ・物事を頼みやすい。 ・人情が厚い。 ・思いやりがある。 | | |
| ⑦サロン | <ul style="list-style-type: none"> ・サロンがある。((2名)) ・血圧検診がある。(保健師の出張健康相談) | | |
| ⑧高齢者 | | <ul style="list-style-type: none"> ・慣習を大切に。 ・労力が益々不足。 ・高齢化。((2名)) | <ul style="list-style-type: none"> ・若い人が帰ってほしい。((2名)) ・住民の増加。((2名)) |
| ⑨医療 | | <ul style="list-style-type: none"> ・病院の事。 ・救急の場合の対応。 ・医者がいない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・救急病院の徹底。 ・老人の医療介護を良くする。 |

秋吉：秋芳地域福祉センター H27.9.30

| 秋吉地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|-------|---|---|---|
| ①買い物 | <ul style="list-style-type: none"> ・店の数が多い。(他の地区に比べて) ・ケーキ屋がある。 ・薬局がある。 ・コメリがある。 ・飲食店がたくさんある。 ・スーパー、コンビニがある。((2名)) | <ul style="list-style-type: none"> ・近くに本屋がない。 ・閉店している店が多い。今後も増える可能性。((2名)) ・衣類や薬など近くで購入が出来ない。 ・食料品の買い物に少し不便である。 ・夜の飲み屋がなくなった。 ・農協の売店の品揃えが悪い。 ・周りに店がない。((6名)) ・お店の代表者が高齢化、後継者問題。 ・高齢の方は、移動(買い物など)に困っている。 ・商店街も個人主義的。 | <ul style="list-style-type: none"> ・注文方法(電話、簡単な方法) ・配達ボランティアを行う。(しかし、事故が心配) |
| ②地域活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・集落単位の行事があるので集まっている。 ・近所の人とよく話が出来る。 ・隣同士の近所付き合いが良い。 ・近所付き合いについては近くの方と親しくしているので孤独ではないと思う。 ・地域を大切に思われている方がたくさんいる。 ・ボランティア活動が盛んである。 | <ul style="list-style-type: none"> ・土地所有主がいないため草刈りをする。 ・地区の協同作業が多くてきつい。 | |
| ③交通手段 | <ul style="list-style-type: none"> ・バスの駅がある。 ・交通の便が良い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・車のない人は移動に不便である。 ・バスの便が少ない。 ・バス停が遠い。 | |
| ④医療 | <ul style="list-style-type: none"> ・クリニックが3軒もある。 ・受診できる病院がある。((2名)) | <ul style="list-style-type: none"> ・小児科がない。 ・休日に子どもが病気になっても受け入れ先がない。 ・専門の病院が遠い。 | |

秋吉：秋芳地域福祉センター H27. 9. 30

| | | | |
|-------|--|--|---|
| ⑤地域の絆 | <ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの人に声掛けをしている。 ・自治会のまとまりが良い。連絡を取り合っている。 ・留守中の事を地域に頼める。 ・民生委員や近所の方が、気になる方を見守りできている。 ・ちょっとした用事がお願い出来る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・婦人会が無くなった。 ・道路、公共の設備が行政も含めて行届かない。 (歩道の草、施設の老化。) ・散歩をする人が多くなったが遠くから来る人もいるのでどこの人か分からない。 ・親身になって話せるはずなのにまだ自分は若いと思っているので優しくなれない。 ・部落の個々人の我が強い。 ・老人クラブの活動がなくなっている。 ・地域のまとまり、結束が弱い。 | |
| ⑥福祉 | <ul style="list-style-type: none"> ・緊急のショートステイの受け入れ先で極力対応することができる。(特養) ・福祉施設がある。(2名) | | |
| ⑦健康 | <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防の意識をする人がいる。(煙草をやめる等) | | |
| ⑧作物被害 | | <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣の被害が多い。 | |
| ⑨便利 | <ul style="list-style-type: none"> ・秋吉駅がある。 ・銀行や郵便局等の金融機関がある。 | | |
| ⑩有線放送 | | <ul style="list-style-type: none"> ・有線放送で火事の放送をしないので分からない。 ・有線の音が大きい時と小さい時がある。 ・有線の連絡の放送が悪い。葬儀の放送をしてほしい。 | |
| ⑪観光 | <ul style="list-style-type: none"> ・秋芳洞、秋吉台がある。(5名) ・観光客が来る。 ・草炎太鼓がある。 ・観光資源に恵まれている。(3名) | <ul style="list-style-type: none"> ・観光客が減っている。(2名) ・ホテルコースが減った。 ・観光地の集客力が落ちた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・秋芳洞の駐車場を無料にしたらどうか。 |

秋吉：秋芳地域福祉センター H27. 9. 30

| | | | |
|----------|--|---|---|
| ⑫少子高齢化 | <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が元気。 | <ul style="list-style-type: none"> ・少子化で親の負担が大きい。(役員など) ・少子高齢化が進んでいる。(5名) ・認知症の症状が出ると近所付き合いが減ってくる。 ・人口の減少。 | |
| ⑬就労の課題 | | <ul style="list-style-type: none"> ・集団農業がない。(協力関係が良くない) ・働く場所(職業)がない。(2名) | |
| ⑭生活の課題 | | <ul style="list-style-type: none"> ・洋服や靴を買うお店がない。 ・買い物の交通手段。 ・年金生活とって自分のことだけするけど、実は年金受給者の方がリッチなのではないか。 | |
| ⑮住みやすさ | <ul style="list-style-type: none"> ・障害者用の作業所がある。 ・社協がある。(2名) ・市営の団地がある。 ・学校がある。 ・店が他地域に比べ充実している。 ・総合支所がある。(3名) ・金融機関が集まっている。 ・病院が身近にある。 ・市の中心に位置し、どこに出るにも都合が良い。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・土地、田んぼ、山のこと。 |
| ⑯行政課題 | | <ul style="list-style-type: none"> ・秋芳洞の収入源に頼っていた。 ・限界集落がある。 ・水害が心配。 | <ul style="list-style-type: none"> ・美祢高の空地の活用。 |
| ⑰一人暮らし課題 | | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家が増えている。 ・部落行事、祭り、共同作業が大変になった。 ・一人暮らし高齢者が増えている。(2名) ・近所づきあいが無くなった。 ・一人暮らしの老人の健康安否。 | |

秋吉：秋芳地域福祉センター H27.9.30

| | | | |
|------|---|----------------------------|--|
| ⑱教育 | ・中学校が一つに統合され秋吉に出来る。 ・秋芳町南部の小学校が統合され秋吉に小学生が集まる。 | ・美祢高がなくなって教育の場がなくなった。《2名》 | |
| ⑲その他 | | ・家の前に銀行がある為、騒音がひどい。クーラーの音。 | |

東分②：来福センター H27.10.2

| 東分地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|---------|--|--|--|
| ①バス | | <ul style="list-style-type: none"> ・バスの便をもう少し増やしてほしい。(乗客がいないのも現実だが) ・車に乗れなくなったら住めなくなる。 ・バスが来ているが利用するに便利が悪い。 ・社会福祉協議会の行動がいまいち暗の部分あるように思える。 | <ul style="list-style-type: none"> ・バスと列車の連絡をよくしてほしい。 ・来福台の交通体制を。 ・美祢線は絶対廃線してはダメ。 |
| ②将来 | | <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員が一人暮らしの方へ訪問しているようだが、二人暮らしの老人は訪問しなくて良いのか。 ・吉則町下ほとんどの家庭が60歳以上。5～6年後が不安。 ・未来（将来）10年後の在るべき姿、来福台の現状は？ | <ul style="list-style-type: none"> ・行政、自治会。(懇談会義の設置) |
| ③ボランティア | | <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアのグループも市民として分からない部分が多い。知る方法も思いつかない。何か分かるように出来ないか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの情報と参加するのに足（交通手段）がほしい。 |
| ④ご近所 | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ、イベント、祭り等々、強化的な動員はない。自治会、ボランティア含めて。 ・市民総社会参加活動が顔合わせの場になっている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・横のつながりの希薄化。 ・隣は何をする人か、情報の遅れ。(葬儀も含め) ・手を取った人と若い人との付き合いがあまりない。 ・隣近所の付き合い薄く何も無い時は良いが、困ったことが起こった時、どうしたらよいか分からない。 ・隣近所の人と話す機会が少ない。 | |
| ⑤施設 | <ul style="list-style-type: none"> ・集会場所（来福センター）がある。 | | |

東分②：来福センター H27.10.2

| | | | |
|-------|--|---|---|
| ⑥環境問題 | <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境が良い。 ・風、水（大雨）の心配がない。 ・静かである。 ・環境が静かである。 ・比較的清掃されている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・道路が込み入っている。（来訪者が困っている） ・子どもの飛び出し注意。 ・草が多い。 ・空き家がある（防犯） ・未分譲地が多く、未開発的感觉。 ・草刈をしてほしい。 ・車の運転で住宅地に入ったらスピードを落としてほしい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・各丁目入口に地番が分かる表示をする。 ・空き家を50年後の賃貸借契約でタダ同然の価格で…。 ・行政に依頼。 |
| ⑦医療 | | (1)夜間の救急病院体制が整っていない。 | (1)曾根に建設中。 |
| ⑧結びつき | <ul style="list-style-type: none"> ・先住特権的な考えがない。 ・近所付き合いが田舎に比べて少ないのが良い。 ・平穏な生活である。住民間のトラブルもなく、良い地域と感じている。 ・近所の人が子どもの事を気にかけてくれる。 ・近所付き合いが大変良い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・人の付き合いがない。 ・住民同士が果たして強い結びつきがあるのだろうか。 ・団地が出来た当初は市民総参加の掃除に多く出席されていたが年々その人数が減少しているように感じる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・来福台限定老人会を作る。（行政との連携） ・ボランティアに連続して出席しない世帯に対しては自治会費を多く取ったり、罰金制導入。 |
| ⑨人口流出 | | <ul style="list-style-type: none"> ・来福台は早いところで既に20年になるが、若かった世代も一斉に年齢を重ね、将来の世帯を考えると不安である。 ・教育を終えた若い世代がこの地から多く出ていること。 ・近い将来に必ずくる超高齢化社会。特に認知症者による深夜徘徊事案が予想されるが果たしてネットワーク作りはできているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・福祉大学を誘致する。 ・工業団地に企業を誘致し働く場を増やす。 |
| ⑩自治機能 | <ul style="list-style-type: none"> ・自治会費が高くない。 ・自治会組織が確立されている。 ・いろんな地域から転入されている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・新興住宅地のため、昔のことが分からない。 ・自治会長が1年単位で替わること。 ・輪づくりをしようと思っても情報が薄れそうである。 | <ul style="list-style-type: none"> ・来福台圏の住民サークル活動が少ない。 |

東分②：来福センター H27.10.2

| | | | |
|-----------|--|--|---|
| ⑪生活 | | <ul style="list-style-type: none"> ・スーパー、コンビニがない。(買い物に遠くまで) ・来福台の中に商店がない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・移動販売車。 ・インターネットの普及。 ・買い物支援のボランティア募集。 |
| ⑬ゴミ分別のマナー | | <ul style="list-style-type: none"> ・鳥がゴミ袋の中を出すのでポンと入れずに、蓋をよく抑えて入れてもらってほしい。 ・ゴミの分別がはじめはよく出来ていたが、先日班の人が分別されたのに今週また3袋引き取り出来ない袋があった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ袋を記入方式にする。 |
| ⑭行政へのお願い | | <ul style="list-style-type: none"> ・公園の遊具が壊れたままになっている。 ・夜道が怖い。(メインストリート) 消灯が早い。 ・自宅の庭(植込)の樹木がのびのびで道路にまで茂り出していたり、隣の家まで枝が侵入していたりする家が多い。 ・赤いバスが来福台入口に留まってほしい。上領の人も利用できる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・公園のメンテナンスをしてほしい。 |
| ⑯調性の不足 | | <ul style="list-style-type: none"> ・各家庭の情報が入りにくい。 ・若い人と中年、老年の線が引かれている様。 ・近所であってもまず挨拶がない。 ・「隣は何をする人ぞ」吾関せずがほとんど。 ・皆で一緒に何か考えたり、行ったりするまとまりのような事が出来ない。 ・主に5丁目だが、県住等、棟がまず分からず、番号も分からず、表札もほとんどの家でかけておられないので、訪ねて行くことができない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・各家庭に地番と表札を掲げることを義務づける。 |

大田：美東センター H27.10.8

| 大田地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|------------|--|---|---|
| ①協力的・人柄が良い | <ul style="list-style-type: none"> ・行事に協力的。 ・穏やかな人が多い。 ・地域を大切に思われて活動される方が多い。 ・岩波地区の人が皆、仲良しで祭り行事の時は楽しくて良い。 ・すぐに仲良くなれる。 ・大田地区では全員が挨拶をよくする。 ・地区全員が清掃をよくする。 | | |
| ②高齢者・一人暮らし | <ul style="list-style-type: none"> ・2ヵ月に1回の高齢者とのふれあいをとても楽しみにしていただけるので喜ばしいと思う。 ・高齢者は元気な人が多い。（2名） | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の一人暮らし。（4名） ・少子高齢化が進んでいる。 ・車の運転ができない人には、買い物が大変。 ・高齢者が多い。 ・認知症を世話する家族が多い。 ・高齢者だけの世帯も多いのでは。 ・過疎化。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の協力。（小単位で） ・福祉員の活躍。 ・宅配、お弁当など。 ・認知症サポーターを増やすこと。 ・若い人の定住化。 ・企業誘致 ・農業支援。 |
| ③農業・後継者 | | <ul style="list-style-type: none"> ・政府の集める農業大規模化に対応できない地域特性があり、地域の農地等の維持ができない。 ・高齢化による後継者不足。 | |
| ④働き場所 | | <ul style="list-style-type: none"> ・仕事が少なく、だんだん人口が減って、そのうち集落がなくなる。 ・工場が少なく働く場所が少ない。（4名） | <ul style="list-style-type: none"> ・工場誘致。 ・観光業の見直し。 |
| ⑤住みよい環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・気候温暖で災害が少なく住みやすい。 ・コンビニがある。 ・買い物が出来る場所が多い。 ・福祉施設が多くある。 ・道の駅がある。 ・大田小学校、中学校がある | <ul style="list-style-type: none"> ・高校が遠い。 | |

大田：美東センター H27.10.8

| | | | |
|-------|---|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> 。 ・道が良い。 ・大田地区は学校、銀行、郵便局、警察、駅がまとまって <p>小都市として住みよい町と思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川がきれい。 ・災害も少なく、施設も整っている | | |
| ⑥自然環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅がある。((2名)) ・蛍が沢山いる。((2名)) ・自然が豊か。((6名)) ・交通の便が良い。 ・無料道路のインターがある。 。 ・山口市が近い、買い物に便利。 ・バイパスが近く、高速に乗るのに便利。 ・災害の少ないところ。 ・空気がきれい。((2名)) ・山、川、自然が良い。((2名)) ・騒音がない。 ・空が澄み切っている。 ・鳥のさえずり、虫の音。 | <ul style="list-style-type: none"> ・県道の側溝の落ち葉、草刈り。 ・整備の予算が少ない。福祉についても。 ・(県道)道路が悪い。 ・要望が叶うまで時間がかかる。(道路の舗装など) ・道路両側に木が下がり、車にあたる。 ・水道水が石灰分が多い。 ・車がないと交通の便が悪い。((2名)) ・川の中が汚い。 ・田畑を動物が荒らす。((2名)) ・水害が心配。 ・大田川について「ヨシ」が繁茂して水の流れが悪い。 ・道路周辺、川周辺の整備が出来ていない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・お金の統合。(地区、学校) ・改善をお願いしたい。(行政) ・車のスピード落とす。 ・公園を増やす。 ・ジオパークの魅力を発信。 。 |
| ⑦資金 | | <ul style="list-style-type: none"> ・活動資金が少なく、特にお弁当作りも危機感がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・社協からは補助をいただいているが、特に美祢市にお願いしたい。 |
| ⑧空き家 | | <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の連絡、訓練がない。 ・空き家が多い。((7名)) | <ul style="list-style-type: none"> ・行政の管理にお願いしたい。 |

大田：美東センター H27.10.8

| | | | |
|---------|--|--|--|
| ⑨生活環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・美東病院がある。（４名） ・山口市まで近い。 ・銀行、農協、郵便局がある。 ・コンビニがある。 ・ショッピングセンターがある。 ・お店が充実。（サイサイみとう）（４名） | <ul style="list-style-type: none"> ・総合病院がない。（近くに産科がない） ・油のスタンド少ない。 ・お店が少ない。（５名） ・水道の料金が安い。 ・若い人が大田を出ていく。働く所がない。 ・地区によって過疎。 ・地域の就職先が限られる。 ・墓地に行かなくなった。 ・寺離れが進んでいる。 ・老人の憩いの場が少ない。 ・企業が少なく祭り等でも寄付が少なくなった。 ・健康不安。 ・お金がない。 ・飲み屋がない。 ・小児科医院がない。 ・住民の憩いの場でもある酒を飲む場がなくなった。 ・自分の体が老いた時、自分たちの生活の基盤が保たれるか。 | |
| ⑩サロン | <ul style="list-style-type: none"> ・小学生がサロンに参加する。 ・地区サロンの参加、皆さんと楽しく話し、よく会話ができるグループ。 | | |
| ⑪ボランティア | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者のボランティアの方が多い。 ・ボランティアに進んで参加する人が多い。 ・高齢者の方がよく集まる。 ・ボランティア同士の交流が多い。（２名） | <ul style="list-style-type: none"> ・毎度同じ顔ぶれで若い人はなかなか分かりにくい。 | |

大田：美東センター H27.10.8

| | | | |
|------------|--|--|---|
| ⑫子ども | <ul style="list-style-type: none"> ・小、中学校に通学時間がかからない。 ・他の地区に比べて子どもが多い。 ・子ども達がよく挨拶をしてくれる。((2名)) | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが少ない。((6名)) ・学校や保育園の送迎が大変。親の負担が大きい。 ・中心地から離れているところは不便。 | |
| ⑬治安問題について | <ul style="list-style-type: none"> ・事件等がない。(交通マナーが良い) ・犯罪が少ない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・嘘電話詐欺の被害がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・見守りをしっかりする。 ・高齢者の居場所づくりを。 |
| ⑭住民同士のつながり | <ul style="list-style-type: none"> ・近所の方と親しい。 ・よく挨拶をする。 ・人情が良い。 ・希望がある、楽しい日々。 ・親切な住民が多い。((2名)) ・地区のまとまりがある。 ・地区の人の顔が分かる。 ・近所とのお付き合いが深い。 ・皆が仲良しで連帯感があると思う。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・祝日等各戸国旗を飾って少しでも町を賑やかにしよう！ |
| ⑮歴史ある大田の誇り | <ul style="list-style-type: none"> ・大仏様のふるさとがある。((2名)) ・歴史に残る場所がある。(明治維新)((6名)) ・長登銅山あり。((3名)) ・文化遺産がある。(長登銅山) ・秋吉台。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・全国的に宣伝する。 ・史跡めぐり、ガイド、案内充実させる。 ・ジオパークの推進！ |
| ⑯教育関係 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校があるので子どもとふれ合える。 ・小、中学校がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・高校が近くになく、通学に不便。 ・高校以上の進学先、他町や他市へ行かなくてはならない。 | |
| ⑰防災 | <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織が整っている。 | | |
| ⑱祭り | <ul style="list-style-type: none"> ・夏祭りがある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・イベントが少ない。 | |

大田：美東センター H27.10.8

| | | | |
|--------|--|--|---|
| ⑱医療・福祉 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域全体で子育てが出来ている。 ・病院がある。（４名） ・介護施設がある。（２名） ・特養、デイサービス、居宅、社協、グループホームがある。 ・市営住宅があり、人口を呼び込める。 | <ul style="list-style-type: none"> ・美東病院に行く人が少なくなった。 ・保健福祉センターの活用がしにくい。 ・相談窓口が減った。 | |
| ⑳人口減少 | | <ul style="list-style-type: none"> ・大田の発展の為、大きな会社がない。人口減少問題。 ・空き家が多くなった。 ・人が少なくなって区の役が度々回る。 ・街の中を通っても人と会わない時がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・定住政策(企業誘致) |
| ㉑交通関係 | <ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が良い。(高速道路に乗れる)（２名） ・道の駅がある。人が集まる。 ・近郊都市に近く、買い物に便利。 ・菟、小郡道路の乗り口がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・障害の人の動きがとれない。 ・バスセンターが古い。 ・車のない人は交通の便が悪い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・住民 ・社協 ・行政 |
| ㉒水道関係 | <ul style="list-style-type: none"> ・山水がおいしい。町水とは別。 | <ul style="list-style-type: none"> ・水質が心配。 ・町水。カルキ問題、石灰水、料金の問題。（２名） ・水道料金が安い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・進行中である。 |

奥分：産業技術センター H27.10.9

| 奥分地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|--------|--|--|--|
| ①福祉環境 | | <ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が悪い。 ・Uターンして帰ってきたとしても住む場所が確保できないため市外に出てしまう。 ・総合福祉センターが必須条件。一ヶ所で物事が済むように。 ・公共交通が少ない。 ・大嶺町は広い行政の目が届かない。 ・福祉××と名前がつくのが多く、どこに相談したら良いかわからない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・総合福祉センター建設、幼、高、児、障が一ヶ所で憩うことが出来るよう図書館、児童センター、ボランティア、社協等全部一つの窓口、一つの場所。 ・地区全体で一致団結して取り組みが何かあったらいいと思う。 |
| ②絆つながり | <ul style="list-style-type: none"> ・住民の繋がりは良い。（2名） ・桑原お宝マップ作成中。 ・麦川15夜祭がある。 ・サロン活動がある。 ・声を掛け合い協力し合える。（2名） ・お隣同士が助け合うこと。 ・スポーツ交流あり。（ソフトボール、ゴルフ） ・女性達は定期的に集まり、座談会を開いており良いと思う。 ・近所はみんな知り合いなので安心感がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・人が少ない。 ・活動の後継者不足。 ・子どもの数が少ない。若者たちが少ない。 ・高齢者が多い。 ・他人のことがよく分からない。 ・地区での会話が少なくなっている。 ・地域内でのコミュニケーションが希薄になっている。 ・地区の行事が少なくなっている。 | |
| ③防災 | <ul style="list-style-type: none"> ・災害が少ない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・避難所遠い。（4km） | |
| ④住環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・土地がたくさん空いているので、工夫して小遣い稼ぎが出来る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・楽しむ、遊ぶ、買う、場所がない。（2名） ・集会所がない。 ・美祢市は家賃が高い。 ・自動車なしでは生活が難しい。 ・空き家が多くなっている。（3名） ・農業が衰退しているので田舎に住むのが困難になってくる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・集会所がほしい。 ・ミニバス、乗合バスの運行をしてほしい。 ・空き家の利用。 ・鉄筋コンクリートの3階建ての避難所がほしい。防災無線。 |

奥分：産業技術センター H27.10.9

| | | | |
|-------|--|---|---|
| ⑤獣被害 | | <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣多い。((2名)) ・野菜荒らし、猪、鹿、猿。 | <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣を駆除してもらいたい。 ・害獣対策、集落に銃を1基配布する事。 |
| ⑦行政 | | <ul style="list-style-type: none"> ・道が悪い。 ・防犯灯が少ない。((2名)) ・地域の要望を受け入れてもらえないことが多い。 ・アベノミクスの景気対策の効果がない。 ・団塊の世代が高齢化した場合、福祉行政が行き詰るのではないかと思う。 ・河川整備、雑草除去が不足。 | <ul style="list-style-type: none"> ・県道湯ノ口～西市線の道路整備。 ・街灯をつけてもらいたい。 ・福祉行政を充実させてほしい。 ・防犯灯がほしい。 |
| ⑧人口問題 | | <ul style="list-style-type: none"> ・人口がどんどん減少しているの将来どうなるのか不安である。((2名)) ・一人暮らし高齢者の方が多い。 ・少子高齢化。 ・限界集落になりつつある地域が目につくようになった。行政はどのような対策をしているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口を増加させる。((2名)) ・高齢者を大切に作る社会であってほしい。 ・若い人が働ける場所があると良い。つまり人口増加につながる。 ・一人暮らし高齢者管理(パトロール)実施。 |
| ⑨自然 | <ul style="list-style-type: none"> ・比較的的自然災害が少ない。 ・緑が豊か。 ・月がきれい。 ・自然が美しい。自然動物園の中に住んでいる様。((2名)) | | |

西分：城原小学校 H27. 10. 15

| 西分地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|----------|--|--|--|
| ①全体的なこと！ | | | ・要請がなくても福祉活動をする。 |
| ②交通 | ・西分にミニタクシーが入るようになった。 | | |
| ③介護、福祉 | | ・老後の収入。 ・介護。 ・老い先のことが気にかかる。 ・福祉について地区の人を集めて話をしてほしい。 ・福祉施設利用しにくい。（金銭的に） | |
| ④買い物 | | ・スーパーが遠い、コンビニもない。 | ・移動販売車が定期的に来てほしい。 |
| ⑤災害 | | ・災害の時「陸の孤島」になる。 | ・集まる所を決めて連絡の仕方を考える。 |
| ⑥地域作業 | | ・草刈りに困っている。 ・高齢化で草刈りなどの行事に参加できない。 ・草刈りする人がいない。 | ・ボランティアの募集。 |
| ⑦空き家 | | ・空き家が多い。（2名） ・最近、独居の男性が死亡し、家と車が残し、処理はどうなっているか心配。 | ・空き家を共同施設に。 |
| ⑧地域のつながり | ・サロンに出席する人が多い。 ・団地の周りがキレイ。 ・地区の事は地区で協力してやる心。 ・行事等、地区としてはまとまりがある。（2名） ・地区内に消防団機庫があり、防災面で有利。 ・学校が良い。（新しい、きれい） ・優しい人ばかり。 ・草刈りが出来ている。（団地のまわり） ・団地のみんな仲が良い。（トラブルなし） | | ・麻雀台がほしい。 ・老若男女集える機会を作ろう！ ・一人暮らし高齢者が助けを求められる、周りが気づく。 |

西分：城原小学校 H27. 10. 15

| | | | |
|--------|--|---|--|
| ⑨少子高齢化 | | <ul style="list-style-type: none">・地域の人員が少ない。・日中屋外にあまり人が出てない。・就職先がない。・高齢化が進み、地区が成り立っていない。・動物が多い。・地区としてはこれから区長をしようかという人がいなくなりそう。・若い人少ない。・地区内に高齢者が多い。 ((2名))・地区内に子どもが少なく活力がない。 ((5名)) | <ul style="list-style-type: none">・市営住宅をつくる。・高齢者も含め、スポーツできる場。 |
|--------|--|---|--|

別府：別府公民館 H27.10.16

| 別府地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|---------|--|--|---|
| ①地域事情 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ捨て。 ・交通ルール。 ・昔より付き合いが少ない。 | |
| ②生活環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・コンビニがある。 ・環境が良い。 ・交通アクセスが良い。（2名） | <ul style="list-style-type: none"> ・車が不可欠。 ・病院が遠い。 ・道路わきの草が伸び放題。 ・お店が少ない。（2名） ・交通（公共）機関が少ない。 ・交通の便が悪い。（2名） | |
| ③ドリーム | <ul style="list-style-type: none"> ・おしゃれの講習会をする。 ・「家の光」等の読み聞かせなどする。 ・集会所で手芸をする。 ・集会所で料理の講習会。 ・仲良い人と一緒に映画を見に行く。 ・集会所でおしゃべりをする。（おやつを食べながら） ・友達と秋吉台。 ・お互いの悩みなどを話し合う。 ・一緒に温泉に行く。 ・音楽会をする。（演奏会） ・一緒に買い物に行く。（車のない人を乗せて行く） | | |
| ④ボランティア | <ul style="list-style-type: none"> ・県道の花壇。 ・サロンの集会。（2名） ・お祭りについて。 ・青景園にボランティアに行く。（2名） ・ふれあい花壇。（4名） ・サロンの出し物。支える人がいる。 ・集会所で楽しいことをする。 ・困っている人の手助けをする。（庭の草刈りの手伝い） ・ボランティアの視察。 | <ul style="list-style-type: none"> ・行事が多い。 ・サロン活動が沈滞気味。 ・ボランティア活動に若者が少ない。 ・ボランティアグループが高齢化している。 ・見守りネットワーク作り。 | <ul style="list-style-type: none"> ・現存するボランティアの力を維持、強化すると良い。 |

別府：別府公民館 H27.10.16

| | | | |
|----------|--|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・弁当配布。((2名)) ・弁当作り。((5名)) ・見守り活動に協力的な人が多い。 | | |
| ⑤観光資源・自然 | <ul style="list-style-type: none"> ・弁天池がある。((7名)) ・養鱒場がある。 ・花尾山がある。((2名)) ・名水百選の掃除。 ・神楽舞がある。((4名)) ・梨の選果場がある(シーズン中は賑やか) ((3名)) ・鱒がいる。((2名)) ・住友の山がある。 ・梨が特産。((3名)) ・水がきれい。((3名)) ・伝統芸能がある。 ・伝承文化を大事にしている。 ・観光地がある。 ・自然が豊か。((3名)) ・緑が多い。 ・鱒料理がある。 ・地域のお祭りがある。弁天祭り。((2名)) | <ul style="list-style-type: none"> ・弁天祭りに活気がない。 ・休耕田が多い。 ・野生動物による作物被害。 | <ul style="list-style-type: none"> ・もっとアピールできる。 |
| ⑥教育 | <ul style="list-style-type: none"> ・小学校がある。 ・小学生の下校見守り。 | <ul style="list-style-type: none"> ・保育園、小学校、中学校がなくなる。((3名)) ・小学校が一つになる。 ・教育の場が…。 | <ul style="list-style-type: none"> ・別府小の跡地利用。 |
| ⑦見守り | <ul style="list-style-type: none"> ・防犯パトロールが毎月活動している。 ・見守り活動がされている。(交通指導等) | | |
| ⑧情報 | | <ul style="list-style-type: none"> ・横の連携が少ない。 ・情報(地域)が少ない。 ・若者を定住させるための地域活動が必要。 ・ボランティア活動の活動状況を知らない人が多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・もっとアピールできる。 |

別府：別府公民館 H27. 10. 16

| | | | |
|---------|--|--|--|
| ⑨仕事 | <ul style="list-style-type: none"> ・秋芳鉱業での雇用が多い。 ・梨の時期は働く場所がある。（２名） | <ul style="list-style-type: none"> ・働く場所が少ない。（４名） | |
| ⑩人情・活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・住民同士の支え合い。 ・隣近所の声掛け。 ・人が優しい。（２名） ・地域を大切に活動されている方が多い。 ・食事の宅配をされる業者がある。 ・子ども達がよく挨拶をする。 ・親切な人が多い。（２名） ・元気な高齢者が多い。 ・人情があつい。 ・地域婦人会が活動されている。 ・集落単位で活動されているボランティアがある。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育力。 ・地域で心配ごと相談を受ける仕組みがあれば良い。 |
| ⑪少子・高齢化 | <ul style="list-style-type: none"> ・独居の見守り。 ・お年寄りが健康な人が多い。 ・小学校へ料理を教えに行く。 ・交通立哨。（２名） ・登山、小学校と花尾山。 | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家が多い。 ・少子高齢化（８名） ・農業後継者不足。 ・高齢化率が高い。 ・若い世代の参加が少なすぎる。 ・地域住民が少ない。 ・空き家が増えている。（５名） ・独居が増えている。（３名） ・子どもの姿があまり見られない。 ・認知症の理解が低い。 ・別府小の活用方法が心配。 | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の健康作り。 |
| ⑫予算 | | <ul style="list-style-type: none"> ・街灯が少ない。 ・公民館での予算が少ない。 | |
| ⑬買い物 | <ul style="list-style-type: none"> ・コンビニがある。（２名） | <ul style="list-style-type: none"> ・ＪＡの支所がない。 ・買い物する場所が少ない。 | |
| ⑭おいしい果物 | <ul style="list-style-type: none"> ・江原の野菜が美味しい。 ・梨がある。（３名） ・ぶどうが美味しい。 ・美祢市の特産あり。 | <ul style="list-style-type: none"> ・特産イベント少ない。 | |

別府：別府公民館 H27.10.16

| | | | |
|----------|--|--|---|
| ⑮お楽しみサロン | <ul style="list-style-type: none"> ・サロンがある。（2名） ・サロンの世話。 ・高齢者との会話。 | <ul style="list-style-type: none"> ・サロンへの参加会員不足。 | |
| ⑯文化・財産 | <ul style="list-style-type: none"> ・住友(鉱山資源)の山がある。 ・秋芳洞、秋吉台。 ・総合グラウンドがある。 ・地域の恒例行事が多い。 | | |
| ⑰不便 | | <ul style="list-style-type: none"> ・平野は川の氾濫が心配。 ・買い物が不便。 ・スーパーがない。 ・病院がない。 | |
| ⑱住民の行動力 | <ul style="list-style-type: none"> ・移動販売車。 ・ひらの里ポリエを作る住民力がある。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・福祉員の任期2年を守る。 |

伊佐：伊佐公民館 H27. 10. 23

| 伊佐地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|--------|---|--|---|
| ①買い物 | | <ul style="list-style-type: none"> ・車がないと移動が難しい。歳をとるのが不安。 ・買い物に行くのに便がない。（2名） ・停留所が遠いのでタクシーでの出入りは大変。 ・近くに店がない。（2名） | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティーバスの運行時間を密にしてほしい。 ・移動スーパーがあったら良い。（2名） ・買い物の送迎。 |
| ②環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊か。 | <ul style="list-style-type: none"> ・有害動物に悩まされる。 ・悪臭がひどい時がある。 ・空き家が増えて野良猫の巣になっている。 ・去年は熊が出たので心配。 ・採鉱音が有る。 ・休耕地が多い。雑草が処理できない。 ・野良猫が多い。餌をやっている人がいる。 ・災害時の避難場所が狭い。 ・災害時（台風など）特に雨の時間が不安。 | <ul style="list-style-type: none"> ・動物のフンの始末はどこに相談すれば良いか。看板を立てても駄目。 ・餌をやらない。 ・有害動物を駆除する。 |
| ③高齢者問題 | <ul style="list-style-type: none"> ・人が良い。そのため、信じやすいためにオレオレ詐欺等に遭わないか気になる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・引きこもり独居者がいて心配。 ・高齢化が進み災害時の避難等心配。水害。 ・緊急時、身内への連絡が把握できていない。（区長として） ・高齢者の独居者が多くいるので孤独死が心配。 ・高齢化（4名） | <ul style="list-style-type: none"> ・郵便局の方に見てもらう。（声をかけてもらう） ・福祉員がよく見守りをするようにする。 |
| ④地区の行事 | <ul style="list-style-type: none"> ・みんながよく話し合い、まとまる。 ・狭い町なのでお年寄りの状態がよく把握できる。 ・声を掛け合うことが町内で出来る。 ・争い事をあまり聞かない。 ・昔からの行事、盆踊り、天神祭を大事にし、参加され | | |

伊佐：伊佐公民館 H27. 10. 23

| | | | |
|--------|--|--|---|
| | <p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会行事がよく残っている。 | | |
| ⑥地区の交流 | <ul style="list-style-type: none"> ・花壇作りへの参加が積極的。 ・いこいサロンが2カ月に1回開催され、皆参加している。 ・有志の人で食事会を1年に4回開催している。 ・ふれあいいきいきサロンで話をするのが良い。 ・老人クラブでグラウンドゴルフ等をして顔を合わせて今の状態を知るようにしている。 ・青年会の人達が季節（夏）に消毒又は地区の空地の草刈り等をされていて喜んでいる。（※野崎地区） | <ul style="list-style-type: none"> ・狭い所なので、良い所も分かるが、悪い噂もよく入ってくる。 | |
| 働く場所 | | <ul style="list-style-type: none"> ・企業が少ない。 | |
| 空き家 | | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家が多い。（3名） ・野崎地区の空き家の草刈りをしてもらい連絡をどこへお願いすれば良いか。 ・崩れている空き家が多く、火災、台風などの不安がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家利用。（2名） ・空き家に税金をかける。 |
| つながり | <ul style="list-style-type: none"> ・他所から帰ってきててもすぐ仲間に入れてもらえる。 ・昔からの人との付き合いが良い。 ・物々交換が盛ん。（野菜や果物） ・老人が多いので声をかけやすい。 ・高齢者の付き合いがよく取れている。 ・挨拶が良い。（6名） ・見守りで歩いていても声を | <ul style="list-style-type: none"> ・団地内の繋がりが希薄。 ・どこの誰なんだろうと思うおじさんが1人いて不安を感じる。 ・住民の集いの機会が減っている。 ・中学生になると声をかける子とかけない子と両極端に分かれる。 ・追及されることがある。 ・共同作業が出来ない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・サロンを増やす。 ・応答を気にせずに自分から声掛け。 ・伊佐公民館を改装して大いに住民が集まる場所に！明るい場所に！ |

伊佐：伊佐公民館 H27. 10. 23

| | | | |
|-------|---|---|---|
| | <p>かけられる。声をかけやすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隣同士の付き合いが良い。 ((2名)) ・住民間で各家庭の状況を把握している。 ・周囲の家が近いので、すぐコミュニケーションが取れて安心。 ・互いの支援がある。 ((2名)) ・連れ合っって買い物に行かれる。 ・隣のゴミ出しをしてあげている人がいる。 | | |
| 子供 | <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達がよく挨拶をする。 ((3名)) | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが少ない。 ・子どもの遊ぶところがない。 ※外で遊んでいたら近所の方から苦情がでる。 | |
| 交通機関 | | <ul style="list-style-type: none"> ・公共機関(バス)の本数が少ないので自家用車がないと不便。 ・交通の便が悪い。 ・長ヶ坪(ナフコ付近)にある踏切、使用しないのに一応止まるようになっているので交通渋滞となる。 ・公共機関が吉則周辺に固まりすぎている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・小さいバスで便数を増やす。 ・免許のない人が買い物されるのにタクシー又はバス利用されるか、タクシーの割引があれば良い。 |
| 少子高齢化 | | <ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化。 ((2名)) | <ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致。 |
| 外灯 | | <ul style="list-style-type: none"> ・伊佐の町中には外灯が多いが、外れた所にはほとんどない。 ((3名)) | <ul style="list-style-type: none"> ・補助金を利用する。 |

上野：上野コミュニティセンター H27.10.30

| 上野地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|----------|--|---|---|
| ①人口減少 | | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが少ない。 ・空き家が多くなる。（限界集落）（3名） ・日中人に会わない。 ・現在一人暮らしの老人が多く、将来が不安。（2名） ・若者が地区外に出たため、将来老人ばかりになる。（2名） ・年の取った時の食事が心配。 ・上野地区に暮らす人が減った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・家事の代行。（2時間） |
| ②自然 | <ul style="list-style-type: none"> ・田んぼの景色がきれい。 ・米が美味しい。 ・蛍が飛ぶ。 ・夏が涼しい。 ・のんびり出来る。 ・静かである。 ・空気が清潔。 ・水が清らか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・冬が寒い。 ・猿、猪の横行は生活を脅かす。 ・田んぼが荒れる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の活性化のため力になりたい。（組織づくり） |
| ③交通 | | <ul style="list-style-type: none"> ・福祉バスが来ない。（医者、買い物が出来ない。） ・交通の便が悪く、将来が不安。 ・お店が遠い。 ・赤いバスの便が悪い。（2名） ・車が運転出来なくなった時不安。 | <ul style="list-style-type: none"> ・きめ細やかな福祉バスの運行実施。 ・赤いバスを上杉谷まで通ってほしい。 |
| ④上野東会の活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地で暮らしやすい。 ・東会（老人会、子ども会、消防団）を中心としてまとまりがある。 ・住民同士の仲が良い。 ・盆踊り大会がある。 ・外部の人はすぐ分かる。 ・地域住民は安否確認ができる。 ・消防団（サポート部隊）が若者組織として地区を支えている。 ・初日の出が見れるイベントがある。 | | |

上野：上野コミュニティーセンター H27.10.30

| | | | |
|----------|---|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・上野東会で様々な事業を実施している。 ・地区で運動会がある。 | | |
| ⑤地域伝統の継承 | <ul style="list-style-type: none"> ・協力的 ・宇部興産の会社があり、毎日トラックを見ることが出来て心が元気づく。 ・老人同士よく挨拶をする。 ・地域の親睦、友和を目的とした「東会」組織がある。 ・老人クラブの会員が多く、例会（月1回）で健康相談を行う。 | | |

・上野地区の運動会

今年初めて、地区の運動会に外に出て暮らしている方が運動会に参加しに帰ってきたら、1人2kgの新米のお米をプレゼント。

米は地区で持ち寄り、とても盛況だった。

綾木：綾木公民館 H27.11.5

| 綾木地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|--------|--|---|---|
| ①交通 | <ul style="list-style-type: none"> ・地理的に県を中心である。 ・ミニバスが利用できる。 ・交通アクセスが良い。（2名） | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の足となる交通の便が悪い。 ・車の運転ができなくなったらと思うと不安。（2名） ・交通の不便。（3名） ・バスの便が少ない。 ・横断歩道がないと危険。 ・移動手段のない方の生活が心配。 ・バス停が遠い。（2名） | <ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道をつけてほしい。標識をつける。 ・コミュニティバスの増便。 ・車に乗れない高齢者に家の近くを通るコミュニティバスを希望。 ・ミニバスの便を増やす。 |
| ②少子高齢化 | <ul style="list-style-type: none"> ・綾木会（地域の有志の会）の活動。 ・元気な高齢者が多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りの活動の場がない。 ・高齢者が高齢者をサポートしている状態。（2名） ・一人暮らし高齢者が増えた。（6名） ・高齢者の憩いの場がない。 ・一人暮らしで夜になると物音が気になる。 ・高齢者はどこに相談していいかわからない。 ・少子高齢化（3） ・若者と暮らしていないので将来が不安。 ・人口減。 ・将来のシルバータウン化が心配。 ・老後の健康が心配。（2名） | <ul style="list-style-type: none"> ・昼間の一人暮らしの見守りについて。 ・市がマイクロバスで定期的に1日1便時間を決めて運行する。 ・身内を近くに帰らせる。 ・少子化対策。 ・子が親を見る。 ・感心を持って見守りをする。 ・若者の人口増加の方法について（①若者を呼び戻し受け入れる環境づくり、心がまえ必要 ②若者の就労環境） |
| 行政 | <ul style="list-style-type: none"> ・旧JA支所に企業がに入って活気づいた。 ・サロンがある。 ・綾木小学校がある。 ・西条柿。 ・山口市が近い。 ・山里会（地域交流センター）の活動。 ・駐在所がパトカーにて巡回する防犯が良い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・一人の人が色々な役をやらざるを得ない。 ・若い人と出会って話をする機会が減った。 ・高齢者の学習の場がない。 ・料理教室等、参加されるメンバーが決まっている。 ・役場の職員が、地区外の人なので地区の事が分からない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・道路から出た木を切る。 |

綾木：綾木公民館 H27.11.5

| | | | |
|---------|--|---|--|
| 農業 | ・農家の育成。(自立した農業) | | |
| 行事 | ・8/25 泥鰌、森祭り。 ・鉦折の木(綾木八幡) ・蛍祭り。 | ・敬老会の日の行事が他地区と合同で参加しにくい。 | |
| 医療費 | | ・医療費の経済的不安。 | |
| 特産 | ・米まんじゅう。 | | |
| 自然・環境 | ・自然が豊か。((3名)) ・近所が顔なじみで気軽に話しかけが出来る。 ・四季の移り変わりを実感できる。((2名)) ・住環境が良い。((2名)) ・犯罪が少ない。 ・夜が静かで良い。 ・空気がきれい。 | ・雪が深い地区がある。 ・自然に恵まれて良いが、自然＝雑草の始末が伴う。 ・猪や鹿、猿が出る。((2名)) | ・道路沿線にゴミ等を捨てない。 ・自然、環境を守るために何が出来るか…全員での取り組みが必要。 ・移住者を増やす。 |
| 学校、教育 | ・子ども達の顔と名前が分かり通学時等で気軽に挨拶が出来る。 ・多世代での生活がしやすい。 ・児童クラブ(放課後)ができて、安心して就労が出来る。 | ・小、中学校 小規模としての特色が薄い。 | ・現在残っている学校は廃校しないほしい。 ・保育所の存続を望む。 |
| 人情・地域活動 | ・隣近所と顔を合わすことが多く、心強い。 ・人柄が良い。(協調性がある) ・優しい、人情深い者が多い。((2名)) ・サロン活動や住民活動が活発。 ・ドジョウの森がある。 ・祭りが保たれている。 ・隣近所仲が良い。 ・VO精神が強い。 ・サロンが充実している。((2名)) ・人が優しい。 ・地区内での助け合い。 | ・集落の連携希薄。 ・集う機会が少ない。 | ・地域の草刈り作業の応援隊みたいなものが出来たら良い。 ・ドジョウ森をPRしたい。 ・祭りを続けていく知恵を出す。 ・世代交代をするように地域で育てる。 ・綾木会の活動継続。 ・サロンの担い手を若い人に協力してもらう。 |

綾木：綾木公民館 H27.11.5

| | | | |
|------------------|---|---|---|
| <p>買い物</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・サイサイ美東に配達サービスが出来たので便利になった。 ・お金を出せばサイサイ美東から配達をしてもらえる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・車に乗れなくなったら買い物や通院に困る。((3名)) ・高齢になった時外出が不便になる。((3名)) ・買い物できる場所がない。((3名)) ・買い物が不便。 ・店がない。((3名)) | <ul style="list-style-type: none"> ・移動販売。 ・宅配をする。 ・買い物難民化対策。(①移動販売の実施4台②NPO法人設立③人件費、車両代、維持費は市が補助する④仕入れはサイサイ美東で行い、残ったら返品⑤サイサイ美東は利益の一部をNPO法人に還元) ・空き家の活用について。 ・買い物をして休憩できる場所があると皆集まる。 ・生協で全て揃う有難さをフル活用する。 |
| <p>生きがい</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・野菜やお米が美味しい。 ・高齢者の仕事がある。 ・野菜作りをしている。 ・農業をしている人が多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・働く場所が少ない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・若い農業者を育てる。 ・直売所を作る。 |
| <p>生活の利便性の問題</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・独居になり、弁当を配達してくれる。 ・県の中央や新幹線には近いので助かる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・病院がない。((2名)) ・車がない。((2名)) ・買い物、通院に不自由。((4名)) ・バス代が高い。 ・お互いさまの精神はあるが、不安。 ・高齢者の生活のしづらさ。 | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者も注文しやすいようにする。 ・ミニバス(乗合タクシー)を活用する。 ・生活がしづらくなった人をサポートする。 |

河原：河原コミュニティーセンター H27.11.6

| 河原地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|-------|--------------------------------|-------------------------------------|--------------|
| ①公害 | | ・重機の音がうるさい。 | |
| ②人口減少 | | ・嫁が来ない。 ・お年寄りばかりになる。 ・空き家が多い。 | |
| ③交流 | ・河原地区はまとまりがある。 ・運動会44回目になる。 | ・各自協力性がない。 | |
| ④農業 | ・田が広がった。 ・法人ができた。 | | |
| ⑤交通 | ・バスが通る。 | ・車の運転が出来なくなった時に不安。 ・市道が悪い。 | |

口頭での意見

- ・車がある間は不便は感じないが、運転しなくなったら、買い物や通院が不安
- ・碎石の音が気になる（公害）
- ・地区内にもデイサービスなどを利用している人がいる

堀越：堀越コミュニティセンター H27.11.13

| 堀越地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|-------|--|--|--|
| 豊かな農地 | <ul style="list-style-type: none"> ・農業等、自由に行える。 | <ul style="list-style-type: none"> ・農業をする人が少ないので田畑が荒れて寂しい。 | |
| 移動手段 | | <ul style="list-style-type: none"> ・店がない。（2名） ・バスの便が極端に少なくなったこと。 ・買い物病院等、交通の便に不安あり。（2名） ・近所が遠い。 ・高齢になり免許がなくなれば交通の便が悪いため困る。（2名） ・冬の道路が怖い。 ・交通、道路の悪さ。 ・買い物が大変。 | <ul style="list-style-type: none"> ・道路の拡張。 ・日用品の店。 ・家の前までの迎えがほしい。 ・働く場所。 |
| 自然 | <ul style="list-style-type: none"> ・空気がきれい。（2名） ・公害が少ない。 ・自然が多く住みやすい。 ・観光資源がある。 ・自然が豊か。（2名） ・お米がおいしい。 ・星がきれい。 ・自然の水が飲める。（2名） ・災害が少ない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣被害が多い。 ・大雨の時は被害、山崩れ等にあいやすい。 | |
| 少子高齢化 | | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が多く、若者に負担がかかる。 ・若者が少なくなっている。 ・将来を担う子どもが少ない。 ・老々介護。 ・人口が少ない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・若者に定着してほしい。 |

堀越：堀越コミュニティセンター H27.11.13

| | | | |
|---------------------|--|---|---|
| <p>地域づくり</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・人が温かい。 ・協力性がある。((2名)) ・近所の方と立ち話が出来 る。 ・人間が優しい。 ・近隣との絆が強い。(横の 連絡) ・草刈りを集落の協力で出来 る。(中山間地) ・人の和が保たれている。 ・住民同士で仲が良い。 ・情報交換が出来る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・行事を続けるのが大変。 ・若者の集落内の行事への参加が 少ない。 ・農業に関心を持つ者(特に女性) が少なくなった。 ・昔からの行事が減っている。 ・空き家が多い。((2名)) | <ul style="list-style-type: none"> ・特産品を作る。((2名)) ・地域の祭り継続。 ・空き家バンクの充実を！ |
| <p>地域の将来</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・他の集落に比べ若者が多 い。 ・比較的集落内のリーダーが しっかりとしている。 ・元気なお年寄りが多い。 ・健康で体が動けば自分で作 ったもので生活出来る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの声が聞こえない。 ・若い地域を支える人をどうする か。 ・集落内の出生率が低い。 ・子どもが少ない。 ・老人ばかりになる。 ・現在の生活がいつまで続くか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・定年になったら地域に帰っ てきて楽しい地域づくりをす ることが出来る。 ・仕事があると良い。 ・子育てしやすい生活にして ほしい。 ・子ども達が帰ってくれば良 い。 ・他の地区の人が入って生活 したいような村づくりが出来 たら良い。 ・子どもが年をとって帰って きたい経験をするような子ど も時代を過ごすことが出来 る。 ・3世代で住める家族になっ てほしい。 |

東厚：東厚小学校 H27. 11. 20

地区内の要因（強み）

- ・地域で運動会や駅伝、文化祭がある。
- ・老人クラブが体育館で卓球やゲートボールをしている。
- ・村の市場で子ども達の作品を展示する。
- ・防災訓練として、避難の呼びかけ、避難訓練、消火体験、防災指導などを行っている。（山中地区を守る会）

地区内の要因（弱み）

- ・ミニバスがあるが、市役所・市立病院・スーパーへの行きは時間があるが、帰りはタクシーを使わないといけな
いので不便。
- ・高速の事故の影響が大きい。
- ・祭りなどの行事が少なくなっている。
- ・病院…休診が多い。→充実を望む。
- ・若者がいない。→若い人の定住を望むため、働く場づくりを求める。

外部の要因（脅威・機会）

- ・ゴミだしを車でしている人が多い。→自宅の前で回収できるようにしてほしい。
- ・若者がいない。→若い人の定住を望むため、働く場づくりを求める。

川東：川東小学校 H27.11.27

| 川東地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|--------|--|---|---|
| 防災の不安 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップは実態にそぐわない。 （避難場所は問題） ・防災マップの利用状況。 | |
| 少子化 | | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの声がない。（中学生が1人のみ） ・少子化（7名） | <ul style="list-style-type: none"> ・若者の定住促進。 ・自由校区、選択校区にする。 ・川東地区に市営住宅を。 |
| 買い物 | | <ul style="list-style-type: none"> ・車がないと生活は困難。 ・公共通機関の今後がどうなるのか不安。 ・自家用車が使用できなくなると、買い物が出来ない。 ・高齢者の買い物に行く足。 ・お店がない。（4名） ・一軒に老人夫婦という世帯が目立つ。 | <ul style="list-style-type: none"> ・移動販売車。（4名） ・公共交通機関の充実。 ・買い物をする店が欲しい。 ・どなたかお店を出す。 ・ジビエ料理が出せるように！ ・四郎ヶ原駅に目玉をつくる（店、温泉、特産品など） ・コンビニがあると良い。 |
| 高齢化 | | <ul style="list-style-type: none"> ・近所の人との会話が少ないように思う。 ・一日中人と話をしない日がある。 ・独居老人の動向が気になる。 ・障害者の実情が分かり難い。 ・個人情報保護法施行後、見守りをしにくくなった。 ・高齢者同士が集まる機会が少ない。（2名） ・隣の独居高齢者の安否が分からない。 ・個人主張が強すぎる所がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・独居の人の緊急時の合図があれば良い。 ・地域住民同士の交流がもっとあったら良い。 ・仲間づくりの情報が欲しい。 ・高齢者の働く場所があったら良い。 ・厚保駅のようなサロンがあれば使いやすいのではないかな。 |
| 住民の繋がり | <ul style="list-style-type: none"> ・隣近所の会話が活発。 ・顔見知りの方が多い。 ・家族のことがよく分かっている。 ・地域内での付き合いが多い。（2名） ・働き者が多い。 ・挨拶がよくできる。（6名） | <ul style="list-style-type: none"> ・隣の人とめったに会わない。 ・自分たちが家の周りの草刈りが出来なくなったら我が家は森になる。 ・顔を合わせる機会が少ない。 ・猪が家の周りを荒らす。 ・休耕田が多くなり、景観が悪くなりそう。 | <ul style="list-style-type: none"> ・近所の方と何名か組になって訪問し合うことが出来たら良い。 ・子どもを遠くに出さない。 ・市営住宅、県営住宅があれば良い。（若者が住む所） ・リーダーがいると良い。 ・近所に卓球、テニスの出来る場所があれば良い。 |

川東：川東小学校 H27.11.27

| | | | |
|---------|---|---|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・何事にも一生懸命に取り組む。 ・行事に関心がある。 ・住民同士の声掛けをしている。((2名)) ・会えば体調を気遣って心配してくれる。 ・隣同士が気を遣いすぎるくらいのお付き合いをすること。 ・思いやりのある人が多い。 ・住民同士仲が良い。 ・助け合う気持ちが常にある。((2名)) ・子どもをよく見守っていただいている。 ・子どもが明るい。 ・年2回集落での川の草刈と道刈。 ・隣のことはお互い気になっている。 ・地域の方が優しい。 ・近くに住んでいる方と会うと話が弾んで楽しい。 ・運動会は皆参加して楽しい。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・三社参りの格安ツアー。 ・子どもの遊ぶところが欲しい。 ・子ども達が元気で学校に行ってほしい。 ・親切な人がいっぱいというアピールをすると人が増えるのでは。 ・仕事をする場所があると人が増えるのではないか。((2名)) |
| 管理機能の低下 | | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家(所有者不明)の問題。((2名)) ・耕作放棄地の管理。 | <ul style="list-style-type: none"> ・農業の法人化(東厚保で一本化) |
| 金融機関の不安 | | <ul style="list-style-type: none"> ・J A、郵便局の今後が気になる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・金融機関が巡回する。 ・公的金融機関を設置してほしい。 |

川東：川東小学校 H27.11.27

| | | | |
|------|--|---|--|
| 自然環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・のんびり過ごせる。 ・自然に沿った暮らしが楽しめる。 ・景色が素晴らしい。 ・鳥が沢山いるので心が穏やかになる。 ・空気がきれいで緑がいっぱい。 ・自然が豊か。 ・鳥の鳴き声が朝から聞こえる。 ((2名)) | <ul style="list-style-type: none"> ・大雨のあと洪水。 ・鳥獣被害が多い。 ((2名)) ・ハクビシン被害がある。 | |
| 農地荒廃 | | <ul style="list-style-type: none"> ・農地管理ができなくなる。(土地が荒れる) ・田、畑が荒れている所が多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が多いので地域周囲の草刈りをしてほしい。 |
| 交通不便 | <ul style="list-style-type: none"> ・ミニバスがあり、助かる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・買い物をするお店がない。 ((2名)) ・交通の便が悪い。 ((4名)) ・病院が遠い。 ・車の運転が出来なくなった時の不安。 | <ul style="list-style-type: none"> ・買い物の移送サービスがあれば良い。 ((2名)) ・買い物代行者がいると良い。 ・ミニバスをもっと便利なものにしていく。 ・ミニバスのコースをもっと増やしてほしい。 |
| 不安 | | <ul style="list-style-type: none"> ・市民病院の休診が気になっている。 | |

真長田：真長田公民館 H27.12.1

| 真長田地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|----------|--|--|--|
| ①自然環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・土地価格が安い。 ・風景がきれい。（2名） ・並木百選。 ・米、野菜がおいしい。 ・静かである。 ・空が美しく見える。 ・自然が豊か。 | <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の避難は大丈夫か心配。 ・淳美小はがけ崩れの危険箇所に所在。 ・長田川、大田川が氾濫した状態で避難ができるのか？ ・川に魚が少ない。 ・メタセコイヤ樹の落ち葉に困っている。 ・野生動物の被害が多い。（3名） | |
| ②施設があるもの | <ul style="list-style-type: none"> ・天宿温泉がある。（2名） ・工業団地がある。 ・小学校がある。（2名） ・他地区に比べ、飲食店が多い。 ・サービスエリアがある。 ・ガソリンスタンドがある。 ・企業が多い。 ・最近高齢者施設ができた。 ・食事するところ多い。（サービスエリア、山村、味あい、きらら、天宿） | | |
| ③少子高齢化 | | <ul style="list-style-type: none"> ・職場が少なく、若者が町外に出て行く。（2名） ・高齢者世帯（独居夫婦）が多い。70歳以上で約100世帯。 ・一人暮らしの安全面が心配。 ・隣家が離れている。 ・湯の口にマールがなくなったので、高齢者には不便。 ・長谷、町絵の限界集落が心配。 ・一人暮らしが多い。（2名） ・少子高齢化（4名） ・隣近所仲の悪い所がある。 ・限界集落に近い区がある。 ・結婚しない人が増えている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・公民館主体の活動を増やす。 |
| ④医療関係 | <ul style="list-style-type: none"> ・田代台病院、みとうの杜等、病院や施設がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・内科等のクリニックが遠い。 ・歯科医院がない。 | |

真長田：真長田公民館 H27.12.1

| | | | |
|---------|--|---|---|
| | （４名） | ・身近な医療の場がない。 | |
| ⑤買い物の問題 | <ul style="list-style-type: none"> ・コンビニがある。（３名） ・直売所に野菜や花を出せる。 ・ナフコが近くにある。 ・物産市の活気がある。 ・レストラン等、飲食する場所がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りが買い物に不便。（２名） ・日用品を購入する店がない。 ・買い物できる店が少ない。（５名） ・病院がない。（３名） ・病院が遠い。 | ・移動販売車があると良い。 |
| ⑥行政への要望 | ・災害が起こりにくい土地である。 | <ul style="list-style-type: none"> ・公民館を中心とした行政が疎か。 ・公民館に男性２人は良くない、女性が頼みごとをしづらい。 ・行政が不親切。もっと本音で対応してほしい。 ・行政が旧美祢市中心で美東町は過疎化になっている。 ・空き家が多くなっている。 ・農業所得が少なく荒廃地が目立つ。 ・メタセコイヤに困っている。 | |
| ⑦交通が便利 | <ul style="list-style-type: none"> ・交通のアクセスが良い。（２名） ・歩道が広い。 ・真長田地区は、小郡、山口、宇部、萩に近い。（７名） ・十文字インターが出来た。 ・交通の便が良い。 ・バスの本数がある。（２名） ・湯の口交差点の信号が車歩分離式になって良い。 ・道路が良い。高速インターがある。 ・美東サービスエリアがある。 ・美東インターがある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関が少ない。 ・交通の便が悪い、バスが少ない。 ・交通が不便。（２名） ・交通手段が少なく老人は買い物が困難。 ・移動手段のない方のアクセスが心配。（２名） | <ul style="list-style-type: none"> ・美祢市の福祉の問題になっている所を皆が意見してはどうか。 ・（地理的）有利を活かし、人口、企業の増加をアピールする。 ・美祢市から大田への無料巡回バスがほしい。 |
| ⑧地域活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークが出来ている。 ・駐在所の方が親切。 ・サロン活動が継続できてい | ・独居、認知症などが心配。 | |

真長田：真長田公民館 H27.12.1

| | | | |
|-----------------|--|---|---|
| | <p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真長田定住センターがあり、活動が多い。 ・真長田のふるさと祭りがある。 ・グラウンドゴルフが活発である。（2名） ・小学校がある。 ・花壇の整理が積極的にされている。 | | |
| ⑨善良な人間性 | <ul style="list-style-type: none"> ・農作業を頑張っている人が多い。 ・助け合いの精神が強い。 ・住民同士の繋がりが密で、孤立した高齢者はいない。 ・福祉の活動に協力する方が多い。 ・規範意識の高い人が多い。 ・純良人が多い。 ・福祉員さんがとてもよく近所見守って下さり助かる。 ・困った時にはすぐ連絡し合う。 ・年齢関係なく頑張れるところが良い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・個性が強い人がいて困っている。 | |
| ⑩市全体の年齢構成不足 | | <ul style="list-style-type: none"> ・市全体の年齢構成が分からないので先が見え難い。（問題が見つけ難い。） | <ul style="list-style-type: none"> ・美祢市全体の人口及び年齢構成等の情報の伝達をよくする。 ・自分の受けている役をもう少し確認してほしい。 |
| ⑪カルチャーコミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ・定住センターに子どもの遊び場がある。 ・子ども達の大声での挨拶が良い。 ・サロン活動がある。 ・真長田の人は人情深く親切。 | <ul style="list-style-type: none"> ・外部から人が来る要素は多いが、経済効果があまりない。 | |

真長田：真長田公民館 H27.12.1

| | | | |
|--------|---|---|--|
| ⑫新興住宅 | <ul style="list-style-type: none"> ・長田団地があり、児童が増えた。 ・真長田地区へ他地区からの住民が多い。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・住みたくなる地域。 |
| ⑬後継者問題 | | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家が増える。 ・これから先の農業不安。 ・児童数も減少し寂しい。活気がない。 ・農業の後継者。(荒れ地、空地) | |
| ⑭会社 | <ul style="list-style-type: none"> ・働く場所が多い。 ・会社が多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・工業団地の企業進出が低調。 ・地元採用が少ない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・進出企業について「地元採用」を条件とする。 |

厚保：厚保公民館 H27.12.4

| 厚保地区 | 地区内の要因（強み） | 地区内の要因（弱み） | 外部の要因（脅威・機会） |
|---------|--|--|--|
| ①見守り | ・運動のために歩いている人が多い。（防犯） | | |
| ②少子高齢化 | ・高齢者の力が凄い。 | ・若者がいない。 ・田、畑を守る後継者が減少してきた。 ・独居の高齢者が多い。 | ・空き家の有効利用。 ・二世帯住宅への増改築、新築への補助。 ・住環境の整備。 ・働く場所が増えてほしい。 |
| ③田舎の良い所 | ・厚保栗が有名。 ・町内がきれい。 ・自然が豊か。 ・旬の食べ物が手軽に食べられる。 ・自給自足の生活も目指せば出来る。 | | |
| ④心の豊かさ | ・親切な人が多い。（2名） ・小、中学生の子ども達が挨拶をよくする。 ・集落での気が合う。 ・厚保の子ども達は素直で良い子が多い。 ・交流センターの設置は良かった。 | ・若い一人暮らしが多い。 ・人が減り行事が難しい。 ・後継者について不安。 ・防災の高齢化。（消防団等） | ・世代交流。 ・小学校を住民交流の場にする。 ・リーダーを育てる。 |
| ⑤地域の運営 | ・近所同士仲が良い。 ・協力し合える。 | ・老人同士の交流が少ない。 ・行事に参加人数が少ない。 ・控えめすぎることがあり、意見が出ないことが多い。 ・空き家が増加。（3名） ・受益者負担を考えていくことも大事ではないか。 | ・地域にたまり場がほしい。 ・廃校の利用について。 ・少数意見も大切。 ・一人一役。 ・目標を考える。 ・地区単位で考えることも大事だが、他地区も巻き込むことも大事。 |
| 病院 | ・三澤医院がある。 | | |
| 買い物 | | ・店舗が少ない。 | ・道の駅の事業に期待。 |
| 交通 | ・インターがあって良い。 | ・バスが通らないため不便。 ・自分が車に乗れなくなった時の対応。ミニバス。 | |
| 自然 | ・災害が少ない。 ・自然が良い。 | ・畑が荒らされる。（3名） ・鹿が多いため被害が多い。 | |

美祢市地域福祉計画・美祢市地域福祉活動計画

(平成28年度～平成31年度)

【発行】 美祢市／美祢市社会福祉協議会

【発行年月】 平成28年 9月

美祢市市民福祉部地域福祉課

〒759-2292 美祢市大嶺町 326-1

TEL 0837-52-5227 / FAX 0837-52-1490

E-mail fukushi@city.mine.lg.jp

社会福祉法人 美祢市社会福祉協議会

〒759-2212 美祢市大嶺町東分 320-1

TEL 0837-52-5222 / FAX 0837-52-0529

E-mail mine@mine-shakyo.jp

